

第3回東串良町複合施設建設検討委員会

日時：令和6年1月18日（木）13：30～

場所：東串良町役場防災庁舎2階対策本部室

会 次 第

1 開会

2 委員長挨拶

3 協議・報告事項

議題

（1）前回委員会のふりかえり

- ・第2回委員会について 資料1-1
- ・庁内検討委員会について 資料1-2

（2）総合センター、高齢者福祉センターの劣化状況調査の結果報告 資料2

（3）東串良町複合施設建設検討委員会視察研修の報告

- ・視察研修の報告 資料3-1
- ・複合施設の他事例の追加報告 資料3-2 ※資料配布なし

（4）新たな複合施設の整備に係るアンケート調査の実施状況について

- ・住民（世帯）アンケート調査について（速報） 資料4-1
- ・職員アンケート調査について 資料4-2

（5）新しい複合施設の立地場所について 資料5

- ・立地場所選定の主な視点、フロー、比較評価について
- ・候補エリアの抽出について

（6）その他

4 閉会

【資料1-1】	第2回東串良町複合施設建設検討委員会 議事録
【資料1-2】	第2回東串良町複合施設建設庁内検討委員会 議事録
【資料2】	総合センター、高齢者福祉センターの劣化状況調査の結果報告
【資料3-1】	東串良町複合施設建設検討委員会視察研修の報告
【資料3-2】	複合施設の他事例の追加報告 ※資料配布なし
【資料4-1】	新たな複合施設の整備に係る世帯アンケート調査の結果（速報）
【資料4-2】	新たな複合施設の整備に係る職員アンケート調査の結果
【資料5】	新しい複合施設の立地場所について

令和5年度 第3回 東串良町複合施設建設検討委員会

職	氏 名	団 体 名 等	備 考
委員長	柴田 晃宏	鹿児島大学 学術研究院理工学域工学専攻 建築学プログラム	教授
副委員長	末村 玲子	男女共同参画推進懇話会	会長
委員	村山 博隆	東串良町商工会	会長
委員	柳井谷 浩文	東串良漁業協同組合	参事
委員	清瀧 逸子	東串良町老人クラブ連合会	副会長（女性委員長）
委員	新福 峰子	東串良町民生委員協議会	女性部長
委員	甫村 美保子	東串良町生活研究グループ連絡協議会	会長
委員	野口 美保	東串良町ツーリズム協議会	会長
委員	若松 優子	東串良町文化協会	副会長
委員	重 俊一	社会福祉法人東串良町社会福祉協議会	会長
委員	中久保 奈穂子	P T A 連絡協議会	副会長
委員	宮野 育子	町内児童福祉施設	児童福祉施設代表
委員	吉田 勝海	教育委員会	職務代理者
委員	立迫 尚輝	東串良町青年団	団長
委員	丸山 誠志郎	自立支援センターおおすみ	障害福祉施設代表
委員	尾方 広之	町民代表	公募
委員	上園 智子	町民代表	公募

事務局	中島 孝一	企画課	課長
事務局	畠中 輝久	企画課	課長補佐
事務局	高野 竜一	企画課	係長

【委員】 男性 8 名 女性 9 名 計17名

東串良町複合施設建設検討委員会 会議録

【会議名】

第2回東串良町複合施設建設検討委員会

【日 時】

2023年11月7日（火）13時30分～

【会 場】

東串良町役場 防災庁舎2階 対策本部室

【出席者】

・委員（15名）

柴田委員長、村山委員、柳井谷委員、清瀧委員、新福委員、甫村委員、野口委員、若松委員、重委員、宮野委員、吉田委員、立迫委員、丸山委員、尾方委員、上園委員

・事務局（企画課3名）

【会次第】

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 協議・報告
- 4 閉会

【協議・報告】

- （1）前回委員会のふりかえり
- （2）本町の財政状況について
- （3）東串良町複合施設建設基本構想・基本計画の策定方針について
- （4）詳細スケジュールについて
- （5）複合施設の事例について
- （6）住民アンケートについて

【会議結果要旨】

- ・総合センターと福祉センターでは重複する機能を解消しつつ、一つの場所が複数の機能を兼ねることも考慮しながら、面積の節約、コストの削減につながるよう検討を行う。
- ・庁内検討委員会、検討委員会それぞれの意見を共有しながら進めていく。
- ・事例視察先については機能の比較をできるよう、また、困りごとなど運営のことをヒアリングできるよう再調整を行う。
- ・日帰りの事例視察についても検討を行う。
- ・次回は1月18日（木）13:30～とする。

【会議経過】

(1) 前回委員会のふりかえり

(委員長)

議事録について、箇条書きの形式にしてもらえるとありがたい。要点だけピックアップされたものを確認したい。

(2) 本町の財政状況について

意見なし

(3) 東串良町複合施設建設基本構想・基本計画の策定方針について

(委員長)

基本構想の中で、利便性等のほかに、景観的、文化的視点としてこれまでの背景などを盛り込んでもらえるとうれしい。場所も良く便利も良いけど景観的によくないということは、ないと思うが入れてもらった方がよい。

また、運営方針についても入れてほしい。施設を作って終わりではなく、従来はサービスを提供する側、受ける側と分かれていたが、どちらかというと、利用者が自分たちのリビング、領域の中のものを作るというものの方が長持ちするかと思う。そういう提案、住民参画の在り方も入れてもらえるとありがたい。

鹿児島大学の学生たちとの連携については、住民だけだとしがらみで言いづらい場合も、学生がいると言いやすいとか、学生がむちゃなことを言うこともあるが、常識に囚われないということもある。地元の方々にとっては利益ということではないかもしれないが、大きく日本全体で見ると、若い学生たちを育てる教育の題材として使わせてもらえると大学としてはありがたい。

(委員)

5頁の交流する喫茶、飲食などの部分について、例えばテナントを募集して家賃収入などを得ることを考えているのか。

(事務局)

現時点の回答になるが、こういった機能を入れていくのかを決めていく段階である。複合施設に必要となれば、運営の話が出たが、住民の方が参画しながら作るのも一つの形であり、指定管理で事業者の方に入っていただく形もあり、そういった形についても合意形成していければと考えている。

(委員長)

PFI等を考えているのか。

(事務局)

未だ考えていない、今後検討して良ければと考えている。

(委員長)

第４、５回の社会教育分野、福祉分野の有識者による勉強会では、できれば先進的な取組をされている方を呼んでいただけると、どう取り入れるのかという話はあるが、今のホットな方に来ていただけると有難いと思う。

（事務局）

想定している方がいるわけではなく、提案していければと考えている。

（４）詳細スケジュールについて

意見なし

（５）複合施設の事例について

（委員長）

平群町総合センターについてはご説明いただいたが、建物の規模と機能だけであると、私は建築が専門で分かるが、何が特徴的で何が参考になるかお示しいただいた方が良いかと思う。

（事務局）

説明を加えさせていただく。

（委員長）

安井設計事務所設計のものでなくても構わないので、事例をお示しいただけたらと思う。平群町総合文化センターのうち、人権啓発機能とはどのようなものか。役場の事務関係の諸室が入っているということか。

（事務局）

事務関係と、相談室関係のものになる。

（事務局）

補足になるが、複合施設の対象として、高齢者福祉センターは、社会福祉協議会と包括支援センターも入っているため、事務所機能というところも参考になるかと思う。

（委員長）

どこまで機能を盛り込むのかという話はあるが、給食センターのようなものや、カフェや飲食を提供するとか、そういう事例があれば見せていただけたらと思う。また、デイケアで使われているものや、昔なら RC の建物だったが、今なら木造のものなどあれば見せていただけると良いかと思う。

（委員）

現在の総合センターの調理室は、生涯学習などでいろんな人が作るのに利用している。そのような機能は入らないのか。

（事務局）

今後、機能・設備として盛り込むか検討していく内容になる。総合センターと高齢者福祉センターでは重複する機能も多い。例えば使っていない会議室も多く、ホールも体育館のよ

うな形になっている。重複する部分を消しつつ、必要とされる、希望されるような施設として、先ほど話に出たような喫茶機能など、ご意見を集約して構想を策定したいと考えている。調理室も一つの機能として検討していくことになる。

(委員長)

ひとつの場所で機能を重複できると面積の節約になりコスト削減できる。調理室と高齢者用の食事を作るための施設を兼ねるなど検討出来ればと思う。また、これまでにない使い方をすることも考えられる。我々が考えられないような工夫・例を挙げていただけると良いかと思うので、よろしくお願いします。

(委員)

施設は避難施設としても使われるのか。

(事務局)

もちろんその機能も考えていきたいと考えている。

(委員)

熊本の地震の際に炊き出しをするにあたり、電気・ガスが使えず、薪が役に立ったということを知っている。そういった機能も考えてもらいたい。

(事務局)

参考にさせていただく。

(委員)

2泊3日で行くのが難しい方が、指宿で挙げられた事例など、日帰りで参考になる身近な事例を見に行くということも考えられないか。

(事務局)

日帰りの事例視察も考えたいと思う。

(委員長)

2日目の太子町の施設は30年前のものなので適切なかどうかと思っている。神戸市の例もまちなかで、財源のあるまちであるので、いかがかなと思っており、安井建築設計事務所以外の例も見られればよいと思う。

(事務局)

あらためて検討してお知らせしたいと思う。

(事務局)

私たちが施設へ視察のお声掛けをしやすいこともあり、設計に関わったところを挙げているが、太子町については確かに古いものの、理由としては、平群町の総合文化センターはホールが可動式の段床であり、比較のため固定席の施設があった方がよいと考え、挙げさせていただいた。

(委員長)

年代が違くと、床の違いというよりは、きれいさの違いで判断することもあるかと思うため、他の条件が整っているところもご検討いただきたい。

(委員)

日程的には急と言えば急である。それはそれとして、職員での検討会も始まっているということだが、施設等の視察は、庁内で検討を行っている職員も入った視察になるのか、検討委員会だけの研修になるのか。

また、本委員会で検討されていることと庁内検討委員会で検討されていることを繋ぎ合わせながら進めてもらえたらと思う。

(事務局)

庁内検討委員会は10月30日に開催し、内容については策定方針やスケジュール、住民アンケート案を説明し、今回の会議資料は庁内検討委員会での意見を踏襲して作ったものとなっている。

庁内検討委員会と本委員会は交互に開催するスケジュールとなっており、それぞれの意見を共有させていただく。また、視察研修については、庁内検討委員会のメンバーであり、この複合施設に特に関係のある社会教育課長や福祉課長にも声掛けしており、研修した内容についてもそれぞれの会議でも情報共有していこうと考えている。

(委員長)

庁内の検討委員会が実施されたということであれば、議事録のような形で入れていただくと、どのようなことが議論されたか参考になると思う。

(6) 住民アンケートについて

(委員)

問6～8について、問6、8はあてはまるもの3つを選び、問7はあてはまるもの全てとなっている。どのような根拠で分けたのか。

(事務局)

3つと限定したのは優先的なものを明らかにしたいという意図である。

(委員)

アンケートはいきなり封筒が届く形になるのか。事前に町の広報で案内したほうがいいのではないか。

(事務局)

12月の広報で周知予定である。また、ホームページでも周知する。

(委員)

配布するのは郵送なのか。お年寄りだと気づかない人もいる。その場合は振興会長経由の方が届きやすいのではないか。

(事務局)

振興会の加入の有無に限らず全世帯に配布する。郵送配布としたい。

(委員)

郵送だと受け取りが難しい人に個別対応ができないのか。

(事務局)

対象者の抽出や個別の対応が難しい。

(委員)

返信用封筒による提出ではなく、役場に直接持ち込みでも良いのか。

(事務局)

良い。

(委員)

あてはまるもの3つと限定している設問について、限定しなくても良いのではないかな。すべて○をつける人はいないのではないかな。優先順位をつけたいなら上位3つと記載したほうが良いのではないかな。

(事務局)

ご意見を参考にする。

(委員)

問7、8の設問の順序について、逆にした方が良いのではないかな。

(事務局)

問8は既存機能については聞いていない。その他の機能という扱いで、この順序としている。

(7) その他

(事務局)

研修の日程について、お示ししているとおりであり、現状で出席者は多くない状況であるが、構想・計画を協議するために、できるだけ早い時期に視察して参考にしていきたいと考えている。研修先については意見を踏まえて再調整を検討したい。未回答の方や都合が付く方は明日の午前中までにご連絡をお願いしたい。また、日帰りの研修についても検討したい。

(委員長)

施設の見学は30分だとパッと見て終わりになるためもう少し時間を取っていただけるとよい。また、できれば、視察先を減らしてでも、困っていることなど運営のことについてもヒアリングできると良いかと思う。

(事務局)

了解した。視察へ行けない方にも研修の内容は報告させていただく。

(委員長)

次回のスケジュール調整をしたい。

(事務局)

今回は1月18日(木)13:30~とする。

東串良町複合施設建設庁内検討委員会 会議録

【会議名】

第2回東串良町複合施設建設庁内検討委員会

【日 時】

2023年12月19日（火）13時30分～

【会 場】

東串良町役場 防災庁舎2階 対策本部室

【出席者】

- ・委員（14名中11名出席：大園委員長ほか10名の委員）
- ・建設検討委員会より柴田委員長（オンライン）
- ・事務局（企画課3名）

【会次第】

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 協議・報告
- 4 閉会

【協議・報告】

- （1）東串良町複合施設検討委員会視察研修の報告
- （2）総合センター、高齢者福祉センターの劣化状況調査の結果報告
- （3）住民アンケート調査の実施状況について
- （4）職員アンケート調査について
- （5）新しい複合施設の立地場所を選定する主な視点について

【会議結果要旨】

- ・総合センターと高齢者福祉センターを廃止するとしても、現況では危険性がある可能性がある。
- ・新しい複合施設の立地場所を選定する比較項目について、接道条件、整形地、高低差の条件等の修正を行う。

【会議経過】

- （1）東串良町複合施設検討委員会視察研修の報告
（委員）

太子町と神戸ポートオアシスの違いは何かあるか

（事務局）

固定席の太子町、可動式でより繁華街に近いポートオアシスという特徴があり、ともに都

市部から近くイベントでの集客が図りやすいという共通点はある。可動式になった場合、イベントで利用することもできる。東串良町で日常的な稼働を図られるかという話はあるが、三宅町や平群町の施設も文化団体等が主体となって、町内外のコミュニティ団体の日常的な利用を図っている。東串良町においてもこのような利用を想定することが必要になる。

(2) 総合センター、高齢者福祉センターの劣化状況調査の結果報告

(委員)

総合センターを見た感じで言うと南西側が地盤沈下により地面側に引っ張られ、躯体がねじれて危ない状態だと思っている。以前見た限りでは、建物は川側に沈下しており、危険な状況という認識である。

質問があり、総合センターの⑩は内部空間か。

(事務局)

内部空間である。

(委員)

ドレインか何かから漏れているのか。

(事務局)

その可能性はある。

(委員)

外部のクラックも調べた方が良いかと思った。高齢者福祉センターの⑨は内壁か。

(事務局)

そうである。

(委員)

外部クラックもあるのか。

(事務局)

③は外部クラックである。

(委員)

③もヒビが見えており、南側に引っ張っているように見えるので、南側の地盤が落ちているかもしれないと思った。

(3) 住民アンケート調査の実施状況について

(委員)

各課職員の意見について、施設の必要性の設問を入れても良いのではないかと、福祉センターを要らないという人はいないかもしれないが、ホールが必要ないという人もいないかもしれない、町民が全員一致することはないかもしれないが、施設の必要性に関する根拠になりうる。

(事務局)

議員からも施設の必要性について質問があったが、町長が施設を作るということで回答をしている。

(4) 職員アンケート調査について

(委員)

新しい施設として、サービスとして新しい機能を聞いてみてはどうか。

(事務局)

問8をわかりやすくしてはどうか。

(委員)

問8はハードウェア的な部分と考えており、別途、ソフトウェアで提供するサービスについてきいてはどうか。

(事務局)

ご意見を反映する。

(5) 新しい複合施設の立地場所を選定する主な視点について

(委員)

立地場所について確認だが、町長決裁の後に、住民説明会をされるのか、住民説明会をして町長決裁をするのか。

(事務局)

立地場所が決まるのが3、4月になると考えている。場所が固まってから住民説明会を考えている。

(委員)

庁内検討委員会の案があり、アンケート意見との調整については、どのように考えているか。

(事務局)

意見を集約して、それぞれのメリット・デメリットを共有して決めていくことを考えている。

(委員)

両方の意見を聞いて事務局で提案していくということか。

(事務局)

そうである。

(委員)

比較項目として、接道条件を入れてほしい。整形地については、変な形で高低差があっても設計のアイデアで解決することもできるため、評価軸にしたくないと考えている。ボーリングなど地質データも考慮できると良いかと思う。軟弱な地盤だとコストが掛かるかもしれない。

(事務局)

接道条件、整形地、高低差の条件は承知した。地質データについては周辺のデータでも良いと思う。

(委員)

情報提供だが、総合センターでトイレを新設する際に、地盤が軟弱ということで費用がかさんだことがある。

(委員)

議会では3月に決定するのは早すぎるという意見が出ており、納得できる説明が必要と考えている。

(事務局)

3月に決める方向で考えている。

(事務局)

住民アンケート、職員アンケートの回答について広報等で徹底している。アンケート結果も踏まえて立地場所とサービスについて検討を進める。委員の皆様には職員に対しアンケート回答の呼びかけをお願いしたい。

(委員)

場所を決めたとしても、町有地であれば関係ないが、用地買収が必要な場合に、買収が難しい場合は第2、第3の場所の選定をするのか。

(事務局)

3パターン程候補地を選定した上で、どこがふさわしいか再度協議して選定することを想定している。その上で土地交渉などすることを想定している。

(委員)

回答率はどのような状況か。

(事務局)

WEB 回答が 111、郵送回答でも 100 以上は届いている。

(5) その他

(委員)

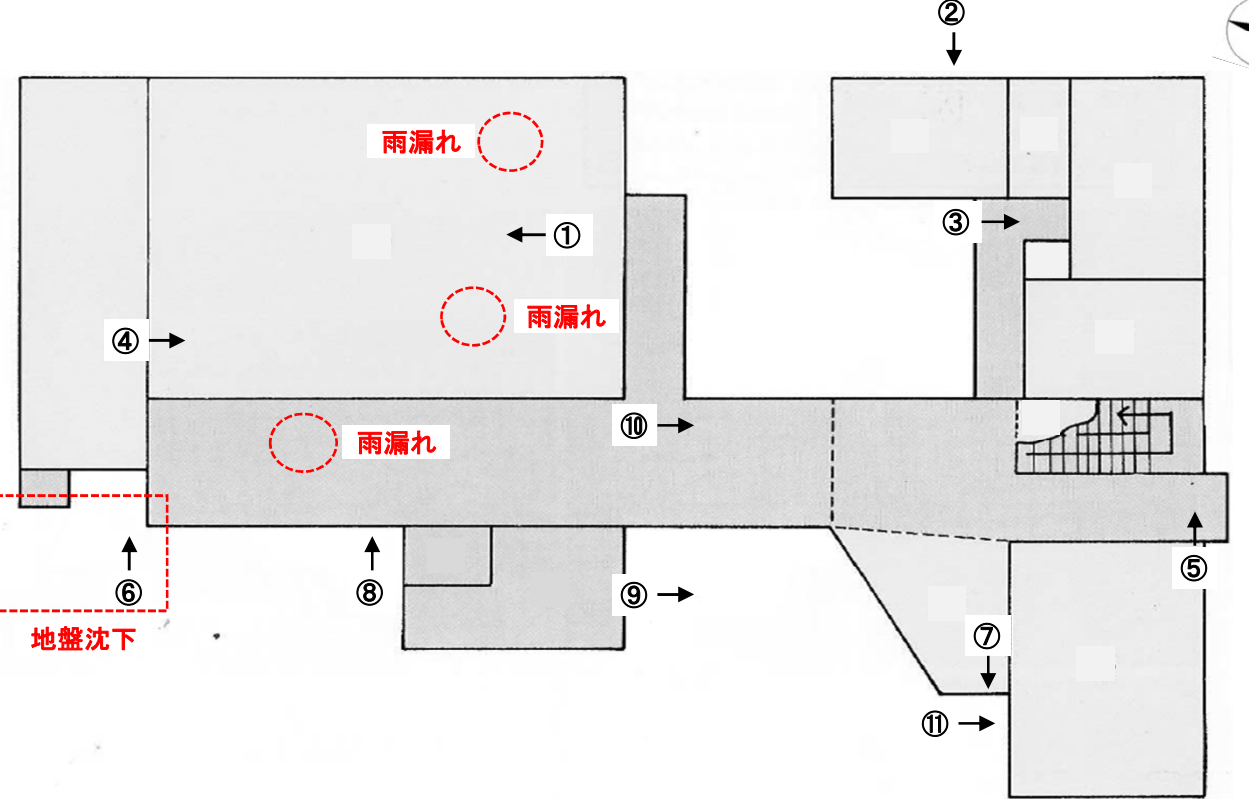
今回の資料の配布はいつだったか。

(事務局)

昨日共有した。

(委員)

もう少し早めに共有できると良い。

総合センター 屋上 ・大ホール上部の屋根一部に発錆 写真④ →大ホールや廊下では雨漏れがみられる 写真① ・パラペットに爆裂やモルタル剥がれ 写真⑦ 外部 ・北西側の地盤沈下 写真⑥ ・外壁の一部にクラックや塗装の劣化 写真② ・外部建具のシーリング劣化 写真② ・エントランス廻りの床タイル剥がれ 写真⑨ ・縦樋支持金物の破損 写真⑧ 内部 ・壁の一部クラック 写真③ ・天井一部の染み跡 写真⑩ 設備 ・全体的に未更新(個別空調は新設) ・一部の大便器が使用不可 写真⑤ 備考 ・大ホールの天井は特定天井の可能性あり ・大ホール天井裏にアスベスト材使用の可能性あり				
		① 1階大ホール：雨漏れ（バケツにて応急対応）	② 南西側外壁：クラック・塗装の劣化・シーリング劣化	③ 2階南西側廊下壁：クラック
				
④ 大ホール上部屋根：発錆				⑤ 2階男子トイレ：大便器水漏れのため使用禁止
				
⑥ 北西側建物廻り：地盤沈下				⑦ 南東側屋上パラペット：爆裂
				
⑧ 西側縦樋支持金物：破損	⑨ エントランス廻り：床タイル剥がれ	⑩ 1階ホール天井：染み跡	⑪ 南東側外壁タイル：クラック	

高齢者福祉センター	
屋上	・北西側庇屋根の発錆(大部分は改修済) 写真④
外部	・南側排水溝のつまり対策 写真⑩ ・過去に南側の地盤陥没 写真⑩ ・南西側軒裏に一部爆裂・塗装の剥がれ 写真⑧ ・外壁の一部にクラック 写真③
内部	・集会室：塗装の剥がれ 写真⑪ ・包括支援センター壁：クラック 写真⑨ ・男女トイレ間に間仕切壁なし(音漏れ) 写真⑤ ・トイレの一部ドアが開閉不良 写真⑦
設備	・北側キュービクルの更新時期が経過 写真① ・身障者用トイレの換気性能低下(臭気あり) 写真⑥
備考	・H5年度とH11年度の増築で複雑な配置 ・入浴施設は未修繕箇所多数 写真② ・その他エアコン故障等の未修繕箇所あり



①北側キュービクル：更新時期を経過



②入浴施設 (H5増築)：未修繕箇所多数



③東側外壁：クラック



④北西側庇屋根：発錆



⑥身体障がい者用トイレ：換気性能の低下 (臭気あり)



⑧南西側軒裏：爆裂・塗装の剥がれ



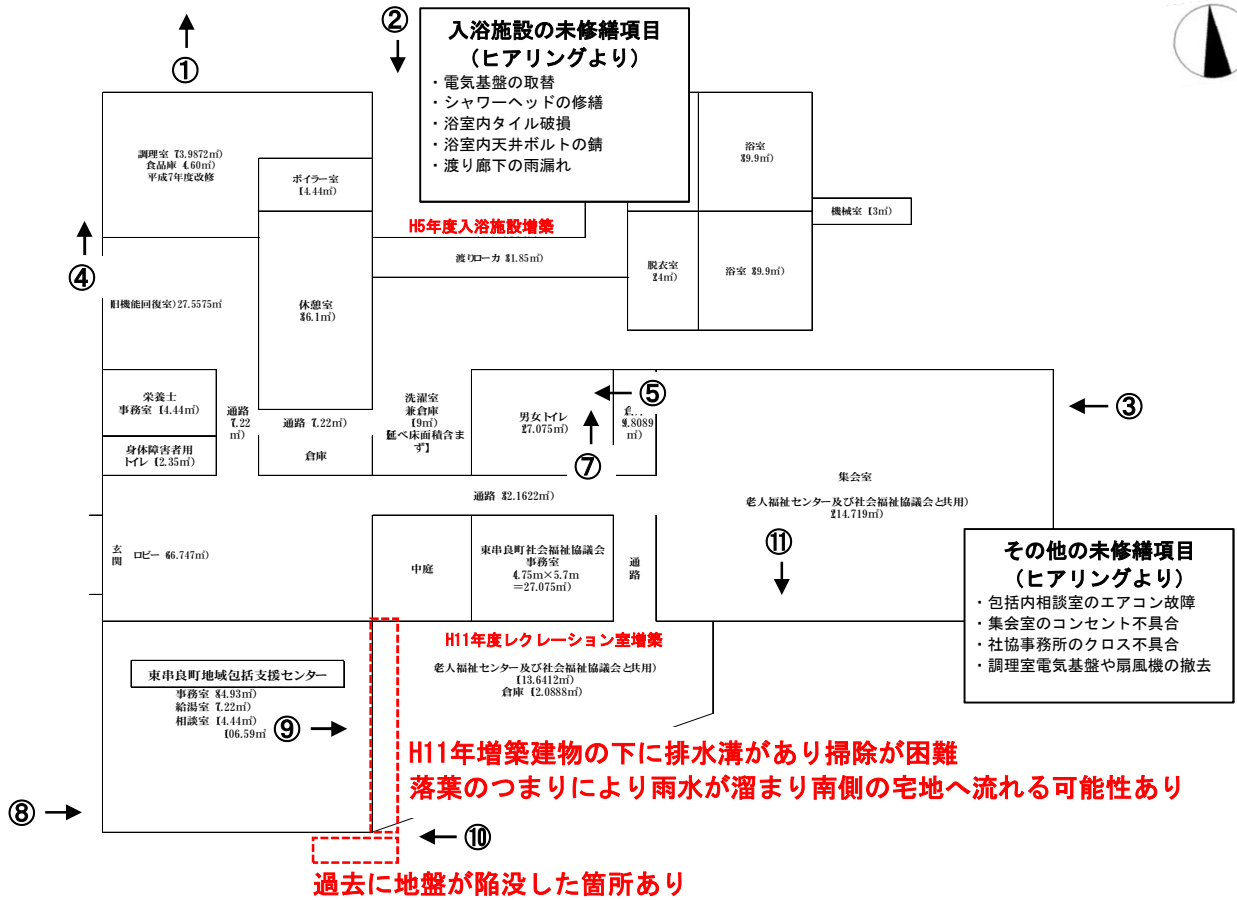
⑨包括支援センター壁：クラック



⑩南側建物廻り：排水溝のつまり対策・過去に陥没あり



⑦女子トイレ：ドアの開閉不良



⑤男女トイレ：男女のトイレ間に間仕切壁なし (音漏れ)

東串良町複合施設 先進地研修

令和 5 年11月28日（火）～30日（木）

【奈良県】 平群町総合文化センター

三宅町交流まちづくりセンター MiiMo

【兵庫県】 太子町立文化会館

神戸ポートオアシス

参加者：計13名

（建設検討委員会 6 名、庁内検討委員会 4 名、事務局 3 名）

【研修先①】 平群町総合文化センター（奈良県平群町）



【研修先①】

平群町総合文化センター（奈良県平群町）

【建設経緯】

公共施設の老朽化が大きな課題であったなか、少子高齢化・人口減少により住民の公共施設に対するニーズが変化し、施設数の維持ではなく、施設機能をどう維持していくか等を考慮して、既存施設の集約化・複合化を計画。

概要：2020竣工

主要用途：中央公民館、人権交流センター、図書館

延床面積：2,556m²

規模：地上2階 駐車場：130台

・ ホワイエ

吹抜けや広い廊下が広がる。

「イベント広場～ホワイエ～ホール」
一体的な活用をイメージしたつくり。



・ ホール



面積：471m²

客席数：370席（うち移動式270席）

⇒国の補助要件「延床面積の減少を伴う集約化・複合化」を考慮しつつ、利用実績等を踏まえて規模を決定。

・ ホール

【移動式座席】

約2分半で出し入れ可能。

震度5以上で作動する緊急遮断弁付。

【昇降床】

上下80cmに昇降可能。

活用法として、床を上げてピアノ発表会等、フラットにして文化祭や研修会等、舞台横のせりだし部分も畳んで避難所等。



・ホール



・搬入口

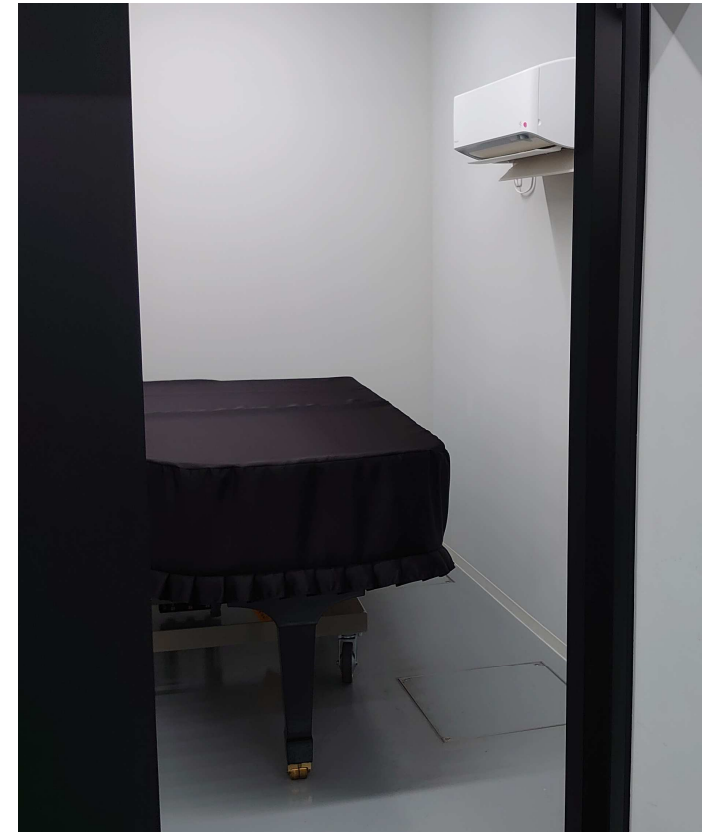
- ・ 入口からホールまでフラットなつくり
- ・ 受水槽
- ・ 発電機
(重油、72時間稼働可能)
- ・ 搬入口と外部の道路の高さがフラットの方がよいかは賛否あり。

トラックの荷下ろしを考えると、搬入口は道路より70～100cm程度上がっているほうが荷下ろししやすいことが多い。



・ ホール周辺の部屋

- ・ 温度調整可能なピアノ専用の収納部屋、楽屋利用可能な和室、防音仕様でリハーサル等に活用される中会議室等あり。



・ 図書館

- ・ 8万冊蔵書可能な図書館。現在5万冊
- ・ 5人体制で対応。
- ・ 盗難防止ゲート設置（来客自動カウンター付）







各種設備の導入







・その他

- ・ 2週間無料の展示ブース
- ・ 受付（事務所）やトイレ等の目につきやすい表示



事務所は、4人体制。
夜間警備や清掃等は
委託。



・施設利用に関して

4日(月)	9:00~17:00	中会議室3
15日(火)	9:00~17:00	中会議室2

無料学習室利用可能予定日
予約が入った場合は、利用できないことがあります。

【令和5年12月】

日	曜日	利用可能時間	日	曜日	利用可能時間
1日	金	9:00~13:00	16日	土	13:00~17:00
2日	土		17日	日	
3日	日	9:00~17:00	18日	月	9:00~17:00
4日	月	9:00~17:00	19日	火	9:00~17:00
5日	火	9:00~17:00	20日	水	
6日	水		21日	木	13:00~17:00
7日	木	9:00~17:00	22日	金	9:00~17:00
8日	金	9:00~17:00	23日	土	
9日	土	13:00~17:00	24日	日	9:00~17:00
10日	日	13:00~17:00	25日	月	9:00~17:00
11日	月	9:00~17:00	26日	火	9:00~17:00
12日	火	13:00~17:00	27日	水	
13日	水		28日	木	
14日	木	9:00~17:00	29日	金	
15日	金	9:00~17:00	30日	土	
16日	土		31日	日	

中央公民館からのお知らせ

公民館予約状況

平群町総合文化センター イベント情報 2023.11月~12月

*主催者の都合により変更・中止することがあります。

開催日	イベント	会場/時間	主催者・出展者/その他
11/18(土)	議会報告会	くまがしホール 10時~12時	主 平群町議会 問 議会事務局 ☎45-0012
11/26(日)	第28回ローズコンサート	くまがしホール 開場13時15分 開演14時~16時	主 平群音楽協会 費 500円 問 中川さん ☎45-0536
12/12(火)	第3回平群町人権セミナー 演題「間違いたらけの部落問題」	くまがしホール 13:30~15:30	詳細上記参照 問 教育委員会総務課 ☎45-2101
12/16(土)	令和5年度 支えあいまちづくりフォーラム	くまがしホール 13:30~15:30	詳細上記参照 問 社会福祉協議会 ☎45-5710
12/17(日)	Jun musi school Let's sing concert	くまがしホール 11:30~	費 無料 主・問 Jun music
12/21(木)	ウォーキングレッスン21	くまがしホール 14:00~15:30	費 500円 主・問 平群町地域包括支援センター ☎45-7012

開催日	展示スペース1,2	展示スペース3
11/20(月)	平群の楽しい刺繍教室	信貴山魅力展

宝くじ文化公演

楽しみながら

ガチャピン・ムックカ
サイエ

・ 協議

- ・ 総事業費：25億8,600万円
- ・ 財 源：社会資本整備総合交付金
（4割補助）⇒8億7,100万円
公共施設等適正管理推進事業債等
充当率90%、算入50%⇒13億5,700万円
一般財源
⇒3億5,800万円
- ・ 敷 地：平成19年から土地区画整理事業で用地取得。保留地等。
- ・ イベント：月1回のマルシェ、収穫祭など民間利用が増えている。
- ・ 完成後、利用していくなかで…飲食スペース（喫茶店等）があればよかったとのこと。



【研修先②】

三宅町交流まちづくりセンターMiiMo（奈良県三宅町）



【研修先②】

三宅町交流まちづくりセンターMiiMo（奈良県三宅町）

【建設経緯】

人口減少・少子高齢化が続くなか、既存の公共施設を複合化・集約化することで、新たな交流を生む複合的な機能を備えた施設「交流まちづくりセンター」として整備。

概要：2021竣工

主要用途：まちの拠点施設

（多目的ホール、図書室、子育て支援・学童保育、レンタルスペース、コワーキングスペース、シェアキッチン、広場等）

延床面積：1,881.56㎡

規模：地上3階（鉄骨造） 駐車場：31台（役場兼用）

・ MiiMoホール

- ・ 開放的な多目的ホール

利用例：太極拳講座（会員増加中）



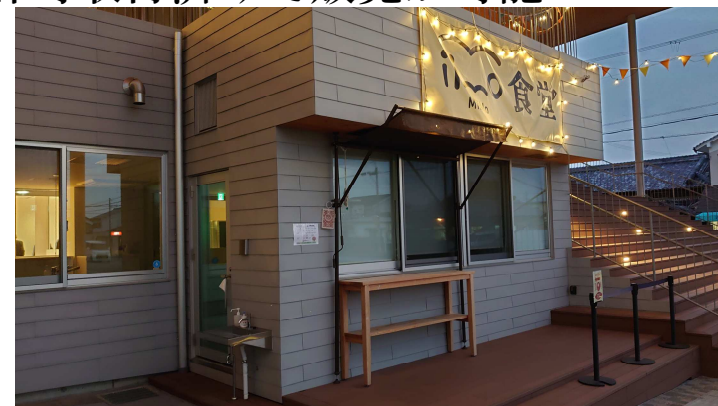
閉鎖可能な間仕切りあり。
閉鎖利用の場合、使用料アップ。
閉鎖利用は、ほとんどない。

・シェアキッチン

- ・アイランドキッチン
- ・貸出料2,000円（9時～16時まで）



常時、テナントが入っており、
保健所許可取得済みで販売が可能



・ フリースペース

- ・ 子どもも大人も自由に滞在でき、住民・来訪者が出会い、交流できる場。
- ・ まちの案内や施設案内、各種利用受付などの総合案内
- ・ 飲食提供あり。



・ コワーキングスペース

- ・ 家具（机、椅子）への拘り。
- ・ 壁で完全に仕切らない。
- ・ 館内フリーWi-Fiであるが、1時間で切断される。

コワーキング用に別途ID・PASSを発行しており、毎月更新される。

- ・ 飲食提供あり。



・ 図書フロア

- ・ 1万2千冊蔵書可能。
- ・ 自習スペースあり。



・ 自習スペース

- ・ 学生の利用頻度高い。
学習環境の充実。



・学童保育クラブ

・子どもたちが安心して過ごせる
放課後児童クラブ。



・子育て支援ルーム

・親子で楽しみながら
学べる子育て支援の場。



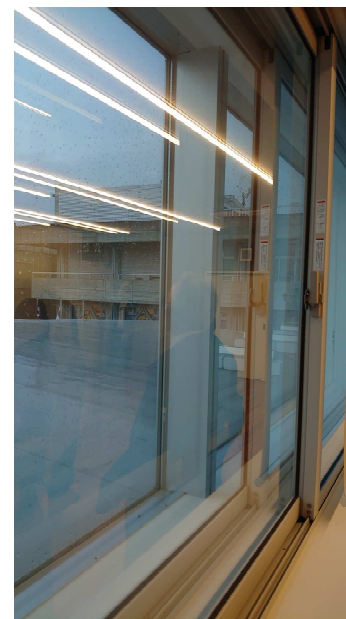
・ テラス



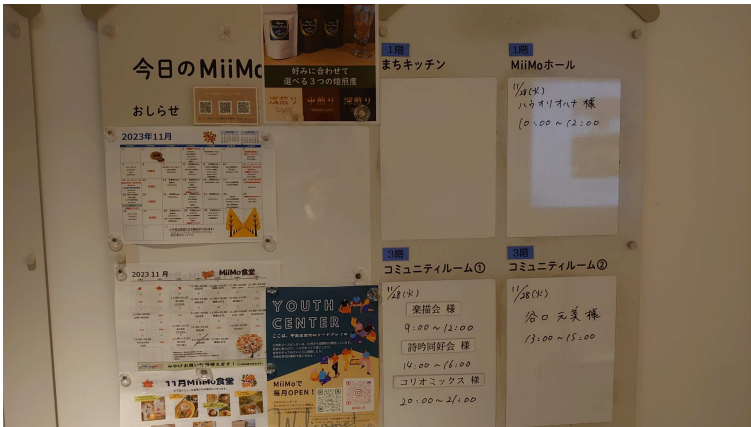
・ レンタルルーム



・ 防音仕様 ↑



- ・その他





デザインも重要視！

・ 協議

- ・ 総事業費：約10億円
- ・ 建築工事費：約785百万円
- ・ 解体工事費：約79百万円
- ・ 外構工事費：約31百万円
- ・ 設計費：約107百万円
- ・ 備品費：約40百万円

【財源：地方債（過疎債、公共施設等適正管理推進事業債、地域活性化事業債）】

- ・ 経過：H29基本構想 H30基本計画 H31基本設計・実施設計 R2新築工事 R3オープン
- ・ 管理体制：町直営
- ・ 運営委員会（公民連携）：町、住民代表（地域コーディネーター等）、事業者等で組織。
- ・ 意思形成の過程は重要。住民へのヒアリング、ワークショップ等、住民の声を反映。



・ 協議

- ・ 利用料：町内在住者
町内在住者（営利目的）
町外在住者
町外在住者（営利目的）

以上4つの区分で料金表を作成。

既存施設（中央公民館）では、一部団体が無料で利用しており、利用料を支払う他の利用者とハレーションが生じていたが、新施設ではすべての利用者を有料に統一。

また、ほとんどの利用が地元高齢者であったが、新施設では町外利用も増えている。

前年度利用料を新年度の運営費へ。（歳入実績 R3：170万円 R4：250万円）

- ・ MiiMoクラブ：交流まちづくり活動を行う登録制の会員組織。各種条件を満たす必要あり。（年4回以上の活動実施。活動内容のSNS発信。年1回以上の活動お披露目等）

現状：団体44 個人46

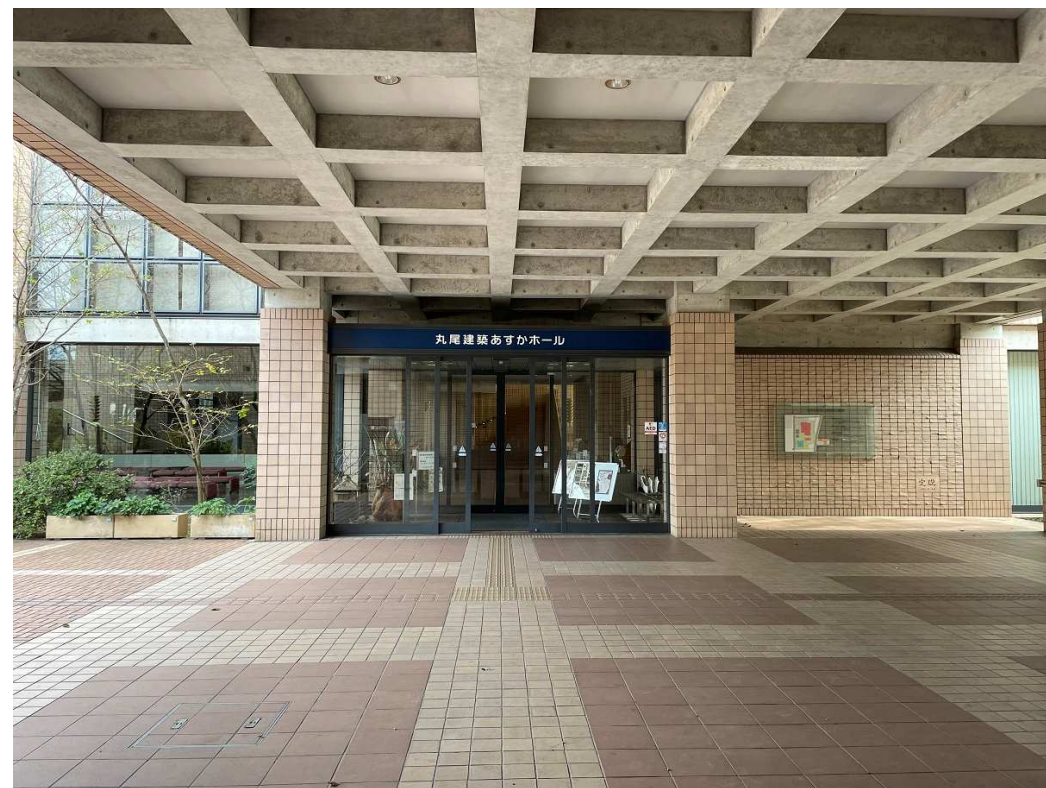
メリットとして施設利用料の軽減あり。



・ 協議

- ・ 運営していくうえで、
スタッフ会議や住民参入の運営委員会が重要な役割を担っている。
施設のコンセプトを重視！
- ・ 完成後、利用していくなかで、
もう少し収納スペースを確保しておくべきだったとのこと。
- ・ 月曜日と年末年始を休館日としているが、トイレは常時開放している。

【研修先③】 太子町文化複合施設（兵庫県太子町）



【研修先③】

太子町文化複合施設（兵庫県太子町）

【建設経緯】

太子町は、聖徳太子ゆかりの地としての古い歴史を持ち、町内各地域では伝統的なまつりや行事も継承され文化遺産も数多く点在している。人口増加に伴い、旧来からの地域社会に加え、新しい地域社会の形成が定着しつつあり、新旧住民も含めて新しい文化活動が活発に展開されてきていること等踏まえ、その拠点施設として整備。（愛称：あすかホール）

概要：1993竣工（今年30周年記念）

主要用途：ホール（敷地内に歴史資料館と図書館が併設され、ふるさと文化村とよんでいる。）

延床面積：6,343m² 規模：地上4階

・ ホワイトエ



・ 中ホール

- ・ 様々なニーズに対応できるよう、
自動昇降舞台
ミキサーや照明あり
- ・ 最大300席
- ・ 稼働率60%
最も利用率が高い。
- ・ 服や貴金属の販売会。



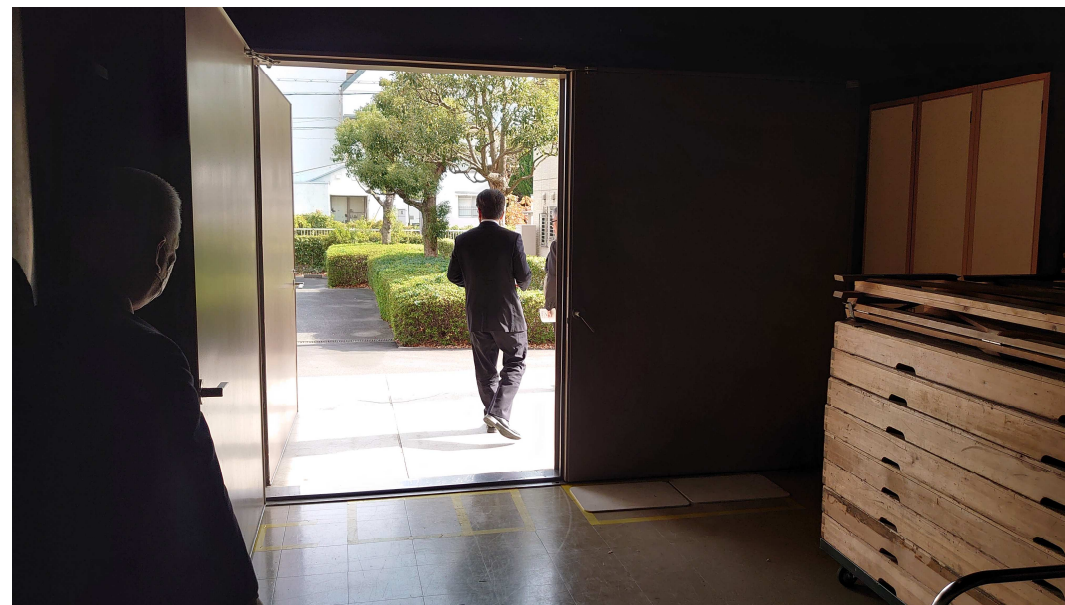
・大ホール

- ・客席 固定席788席（うち車椅子席4席）
移動席12席 計800席
- ・稼働率37%（土日利用が多い。）
- ・可動式壁が反響板を担い、音が良く好評。



・ 大ホール

- ・ 円滑な機材等搬入のための工夫。



・ 楽屋

- ・ 和室2室、洋室3室（計5室）
- ・ 1室バスユニット付。



・ 視聴覚室

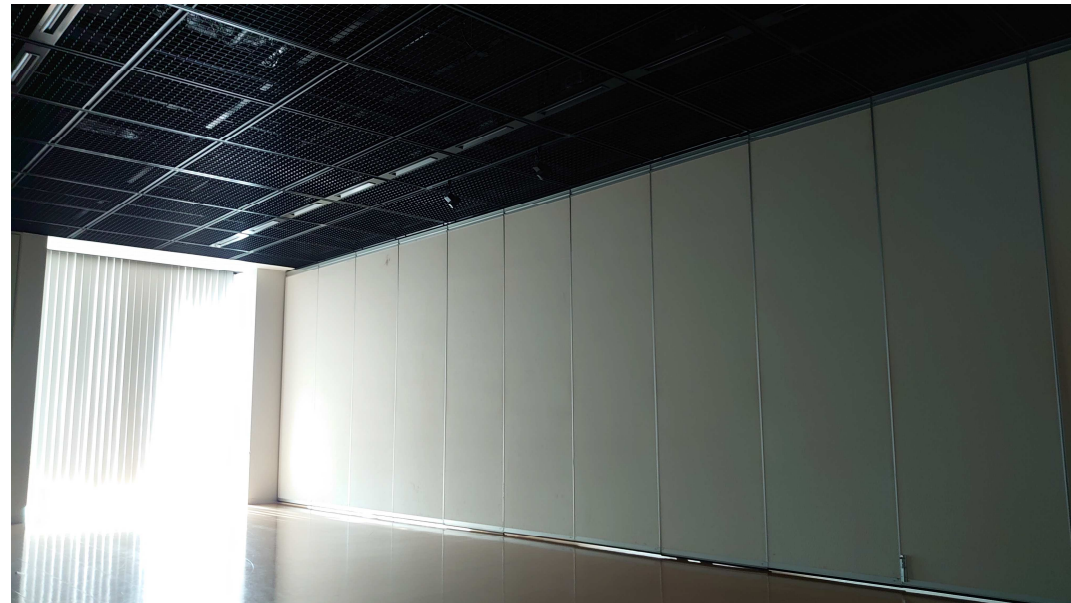
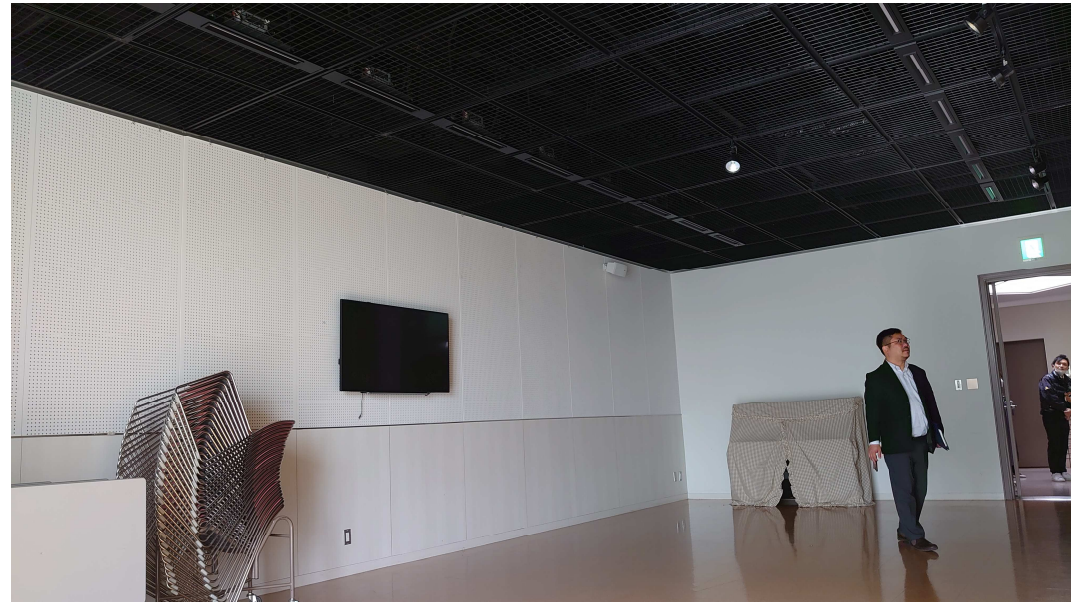


- ・ ミニシアター ・ 座席84席
- ・ スクリーン、映写機あり。
- ・ 研修、講義等でも使用。



・ 研修室、創作室

- ・ 研修室は 1 室100名収容可能、 2 室に使用可。
- ・ 創作室は曲面ガラス使用。



・ 茶室

・ 窓の外には庭園。



・その他

・喫茶店

1年契約。

店舗貸付料は月6万円（光熱水費別）

当初は月12万円。現在3店舗目。

コンビニ導入検討中。

・施設玄関口

あすかホール前にはバス停があり、
バスの発車案内や待ち時間、ホールの
イベント情報などが表示される電
光掲示板あり。



・ 協議

- ・ 総事業費：39億7,500万円
- ・ 人口33,000人（14,000世帯）
15歳未満の割合県内一高い。
- ・ 大規模改修を計画中。
令和5年度 基本設計
令和6年度 実施設計（予定）
令和7～8年度 大規模改修工事（予定）
主な改修内容：吊り天井落下防止、照明のLED化、外壁改修（打診調査実施済み）
- ・ 維持管理費
警備、電気、エレベーター、害虫駆除、照明、音響、空調等15件の委託費、
人件費（職員5名、会計任用3名）等、年間約1億3,000万円の支出。収入は約1,800万円。



・ 協議

- ・ 施設の利用状況：【令和4年度】約6万人　【令和3年度】約3万人
コロナ前の平成30年度は約10万人。
- ・ 災害時：指定避難所となっているが、備蓄品はない。発電機はあり。
- ・ ネーミングライツ：令和3年に募集し、「丸尾建築あすか」で3年契約（年間110万円）
- ・ 文化振興協会：町からの事業費1,600万円を活用し、演奏会等のイベントを計画、開催。
- ・ 指定管理を検討中。その場合文化振興協会は解散。

【研修先④】
神戸ポートオアシス（兵庫県神戸市）



【研修先④】

神戸ポートオアシス（兵庫県神戸市）

【建設経緯】

市民や観光客が集い楽しめるオアシスとなるよう、文化交流、文化発信の拠点として整備。

概要：2017年竣工

主要用途：ホール、会議室、飲食・物販

延床面積：4,736m² 規模：地上5階

・ エントランス

- ・ 公共と一体的となっている開放的な雰囲気。
吹抜けの広い空間を半屋外とすることで、
空調設備を設置せず、コスト削減
(真夏は暑く、真冬は寒い)



・多目的ホール

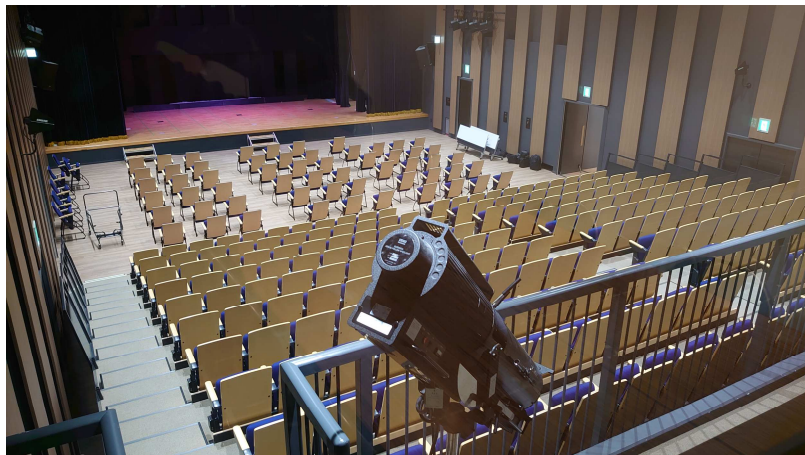
- ・客席400席（うち可動席220席）
- ・舞台の高さ：600～1,000mm
- ・多目的利用
ピアノ発表会、ダンス、演劇、講演会、式典
ホールをフラットにして、
ファッションショー、ヨガ、展示会
収納状態より椅子設置状態の利用率が高い。
- ・施設利用率4～5割。
（土日は8割稼働、平日3割程度）



・多目的ホール

・可動席

出し入れの際、異常があれば緊急停止する。
機器を用いて保守会社へ連絡し対応。
年1回の保守点検。
200席で年30万円ほどかかる。



・ 協議

- ・ 外観は、景観と調和した西洋風。
- ・ 地盤にあわせて、支持層まで30m以上の杭打ち
- ・ 高潮 4 mを考慮し、2階の高さを 5 mに設定。
1階に居室はなく、コンビニは竣工の少し前に決定。
- ・ 指定管理（一般財団法人神戸港湾福利厚生協会 3～4人で対応）
指定管理料：4,500万円/年（神戸市より）ほぼ固定費で使用。
自主事業（ショー、演劇等）：専門業者へ委託し、協力して準備。
音響、照明、清掃は委託。
収入について、ホール利用料は神戸市へ。自主事業収入は財団へ。



邑楽町中央公民館（ホールと公民館機能を一体的に整備、中庭を中心とした配置）



外観（「近代建築2018.10」）

所在地	群馬県邑楽郡邑楽町（25810人）	構造	鉄筋コンクリート造、鉄骨造
主要用途	公民館（ホール最大485席（移動席））	規模	地上2階
竣工	2018年 5月	延床面積	3126㎡

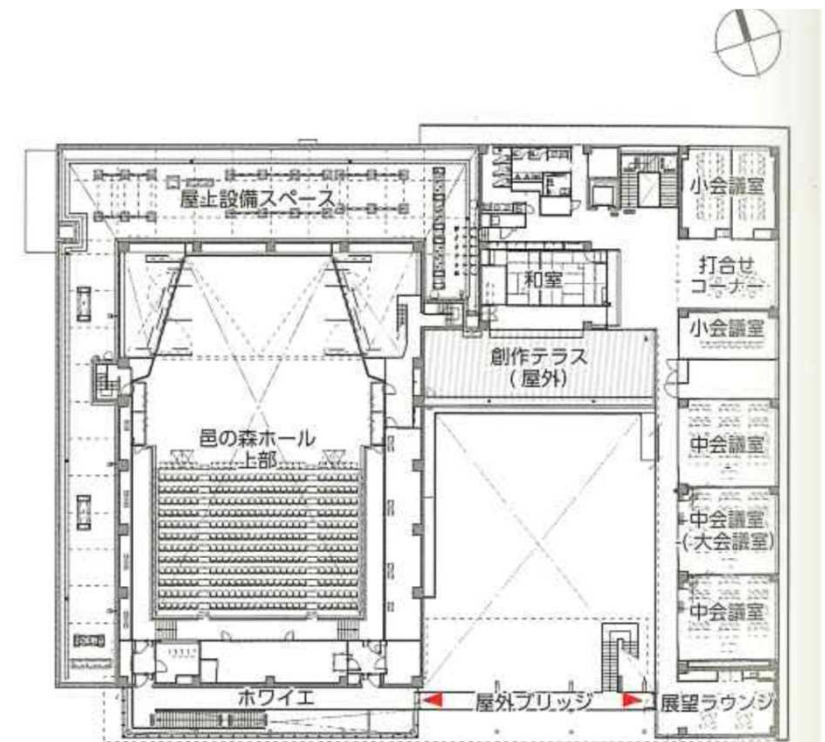
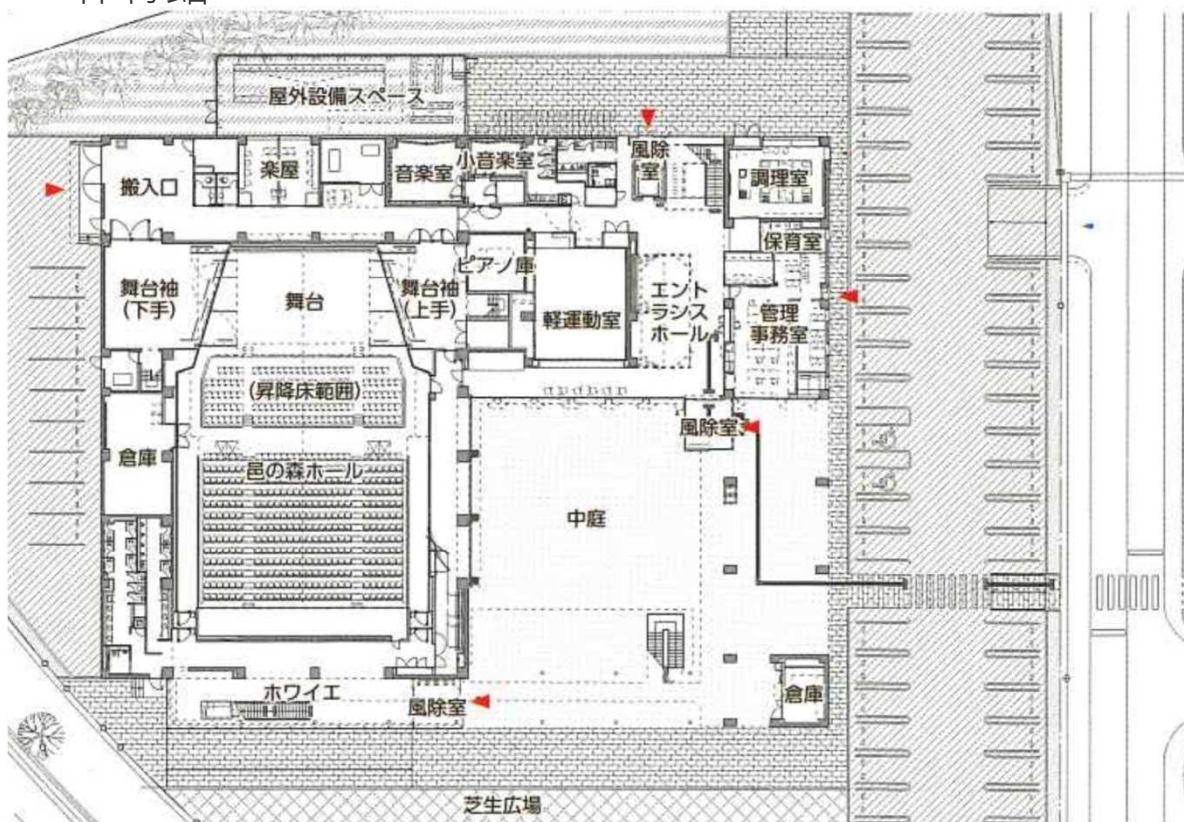
【人口は総務省R5年度住民基本台帳データより】

邑楽町中央公民館（ホールと公民館機能を一体的に整備、中庭を中心とした配置）

- ・「活動が見える大広間」をコンセプトに整備
- ・ホールゾーンと公民館ゾーンを中庭を中心に配置。中庭は来館者の導入機能を兼ね、催事利用も可能
- ・ホールは移動席として、平土間利用も可能な計画

<諸室>（図面から）

- ・ホール
- ・スタジオ1、2、3、4
- ・調理実習室
- ・体育館
- ・和室
- ・事務室



2階平面図

平面図（「近代建築2018.10」）

邑楽町中央公民館（ホールと公民館機能を一体的に整備、中庭を中心とした配置）



中庭（「近代建築2018.10」）



エントランス（「近代建築2018.10」）



ホール（「近代建築2018.10」）

南国市地域交流センター（ホールと公民館機能を一体的に整備）



		外観（昭和設計（設計者） HP）	
所在地	高知県南国市（46328人）	構造	鉄筋コンクリート造、鉄骨造、 鉄骨鉄筋コンクリート造
主要用途	公民館（ホール500席（移動席））	規模	地上2階
竣工	2021年 11月	延床面積	2994m ²

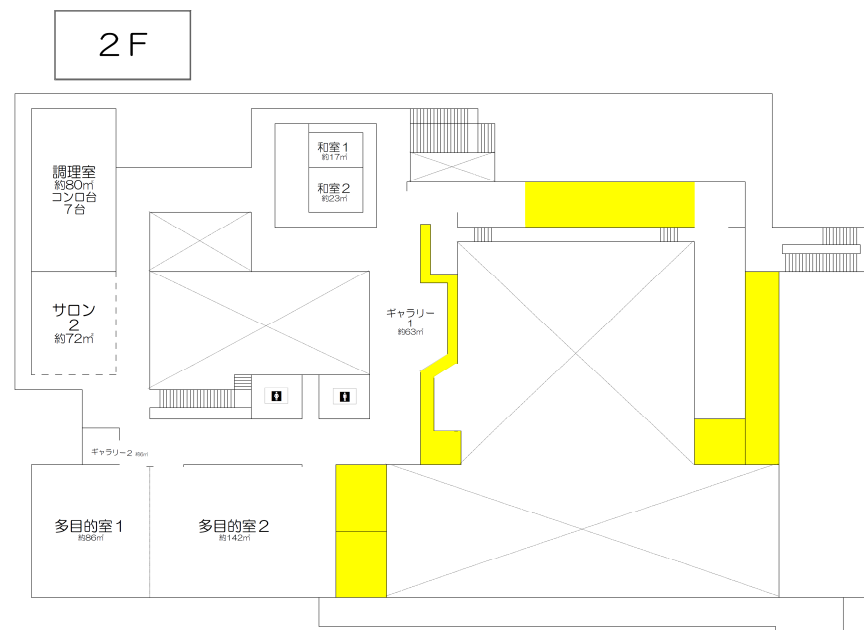
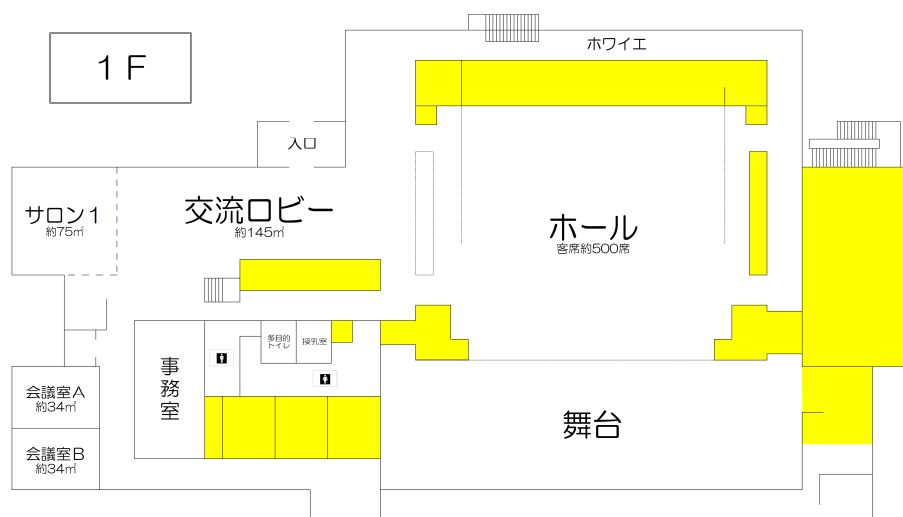
【人口は総務省R5年度住民基本台帳データより】

南国市地域交流センター（ホールと公民館機能を一体的に整備）

- ・ 南国市初の音楽・演劇が可能な文化施設（ワークショップにより市民要望抽出）
- ・ 公民館機能は1階、2階に配置し、交流ロビー（エントランス）に吹抜けを設け、上下階をつなげる計画

< 諸室 >（図面から）

- ・ ホール
- ・ サロン
- ・ 会議室A、B
- ・ 調理室
- ・ 多目的室1、2
- ・ 和室1、2
- ・ 事務室



平面図（南国市HPより）

南国市地域交流センター（ホールと公民館機能を一体的に整備）



交流ロビー（昭和設計（設計者） HP）



和室（昭和設計（設計者） HP）



ホール（昭和設計（設計者） HP）

気仙沼中央公民館（ホールと公民館機能を一体的に整備、利用者に見える諸室の設え）



外観（岡田新一（設計者） HP）

所在地 宮城県気仙沼市（58926人）
主要用途 公民館（ホール329席（固定席））
竣工 2021年 10月

構造 鉄筋コンクリート造、鉄骨造
規模 地上2階
延床面積 3154m²

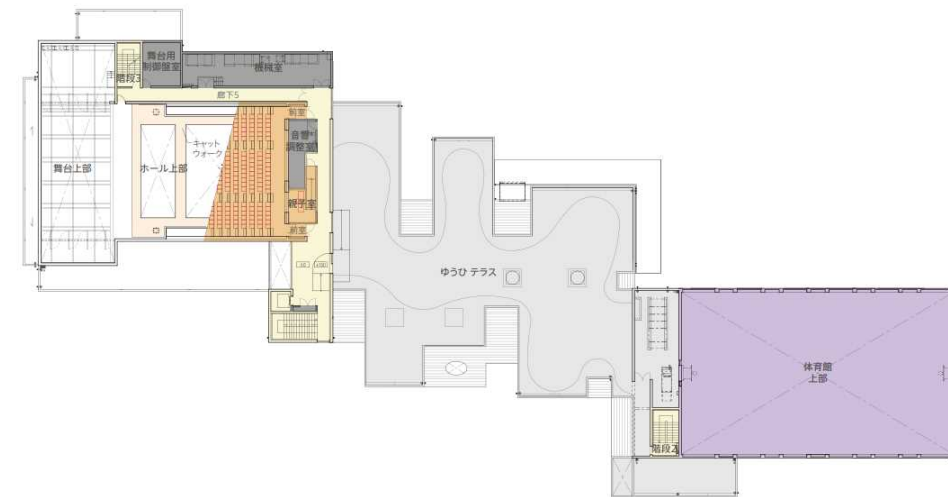
【人口は総務省R5年度住民基本台帳データより】

気仙沼中央公民館（ホールと公民館機能を一体的に整備、利用者に見える諸室の設え）

- ・震災復興による中央公民館、体育館の整備事業（ワークショップによる要望抽出）
- ・予約なしで自由に過ごせるパブリックスペース（Kラウンジ）整備
- ・Kラウンジに沿って各諸室を配置し、中の活動が見えるように工夫

< 諸室 >（図面から）

- ・ ホール
- ・ スタジオ1、2、3、4
- ・ 調理実習室
- ・ 体育館
- ・ 和室
- ・ 事務室



平面図（岡田新一（設計者） HP）

気仙沼中央公民館（ホールと公民館機能を一体的に整備、利用者に見える諸室の設え）



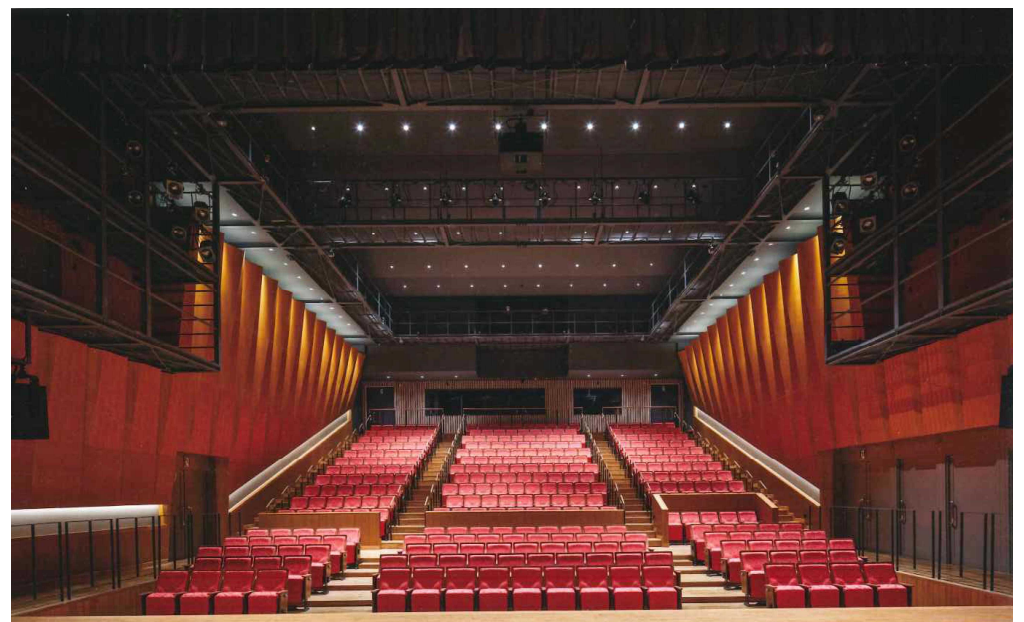
Kラウンジ（「近代建築2022. 10」）



体育館（「近代建築2022. 10」）



スタジオ（「近代建築2022. 10」）



ホール（「近代建築2022. 10」）

多賀町中央公民館（木造、低層分散配置）



外観（「新建築 2019.5」）

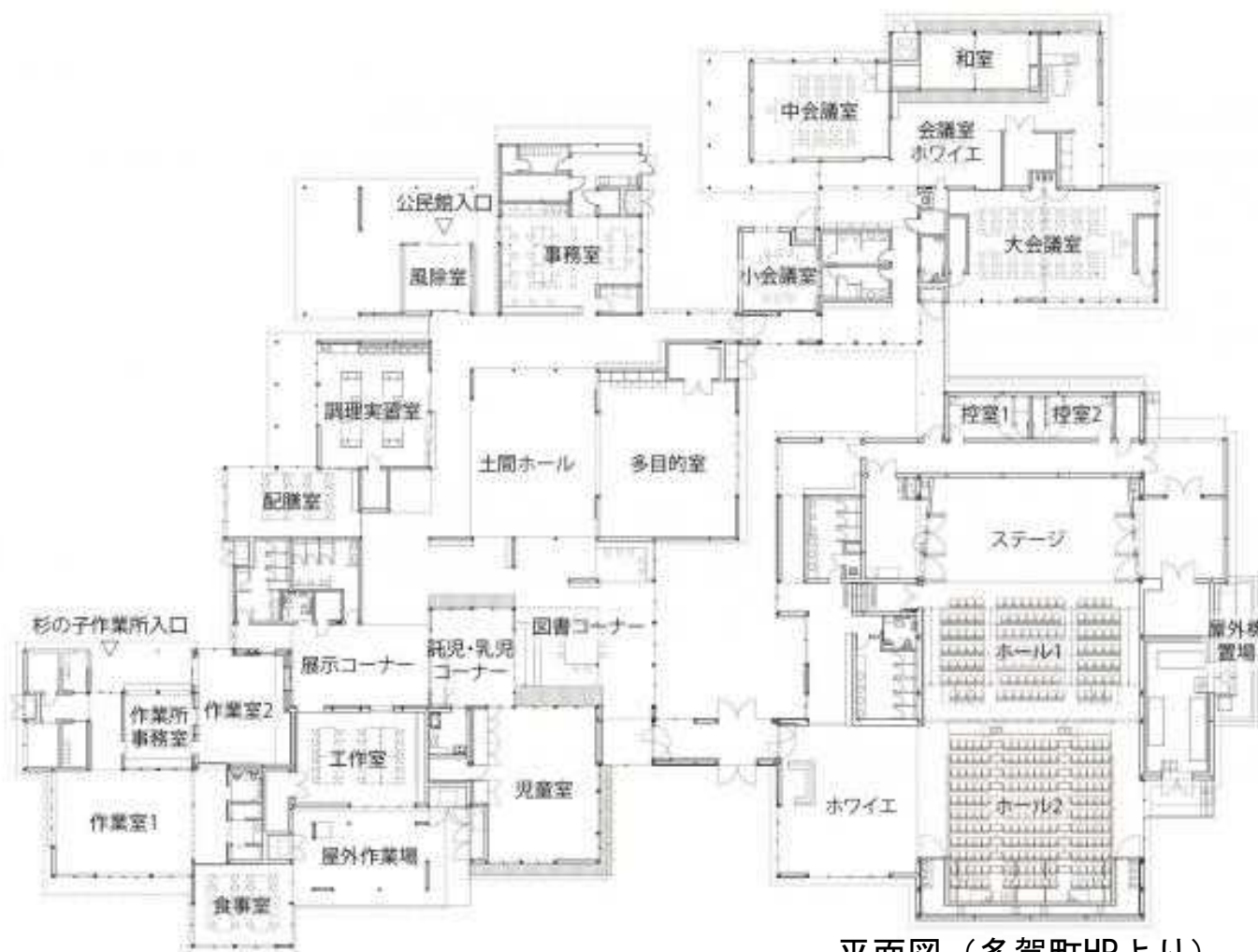
所在地 滋賀県犬神郡多賀町（人口7466人）
主要用途 公民館（ホール306席（移動席187席））、
障害福祉サービス事業所
竣工 2019年 2月

構造 木造
規模 地上1階
延床面積 2,593㎡

【人口は総務省R5年度住民基本台帳データより】

多賀町中央公民館（木造、低層分散配置）

- ・ 地域の木材を最大限活用した、まちづくりの拠点として構想
- ・ 人と人とが出会い、互いの知恵を伝え学び合う場であることを引き継ぎつつ、未来につながる新しい公民館
- ・ 各部屋は、庭をはさみながら雁行して配置、それらをつなぐ廊下のあちこちに、休憩の出来るベンチやおしゃべりが出来るテーブル、小さなキッチンなどを点在



平面図（多賀町HPより）

< 諸室 >（図面から）

- ・ ホール（306席）
- ・ 大会議室
- ・ 中会議室
- ・ 小会議室
- ・ 和室
- ・ 多目的室
- ・ 調理実習室
- ・ 配膳室
- ・ 工作室
- ・ フリースペース
- ・ 図書コーナー
- ・ 児童室
- ・ 事務室
- ・ 障害福祉サービス事業所

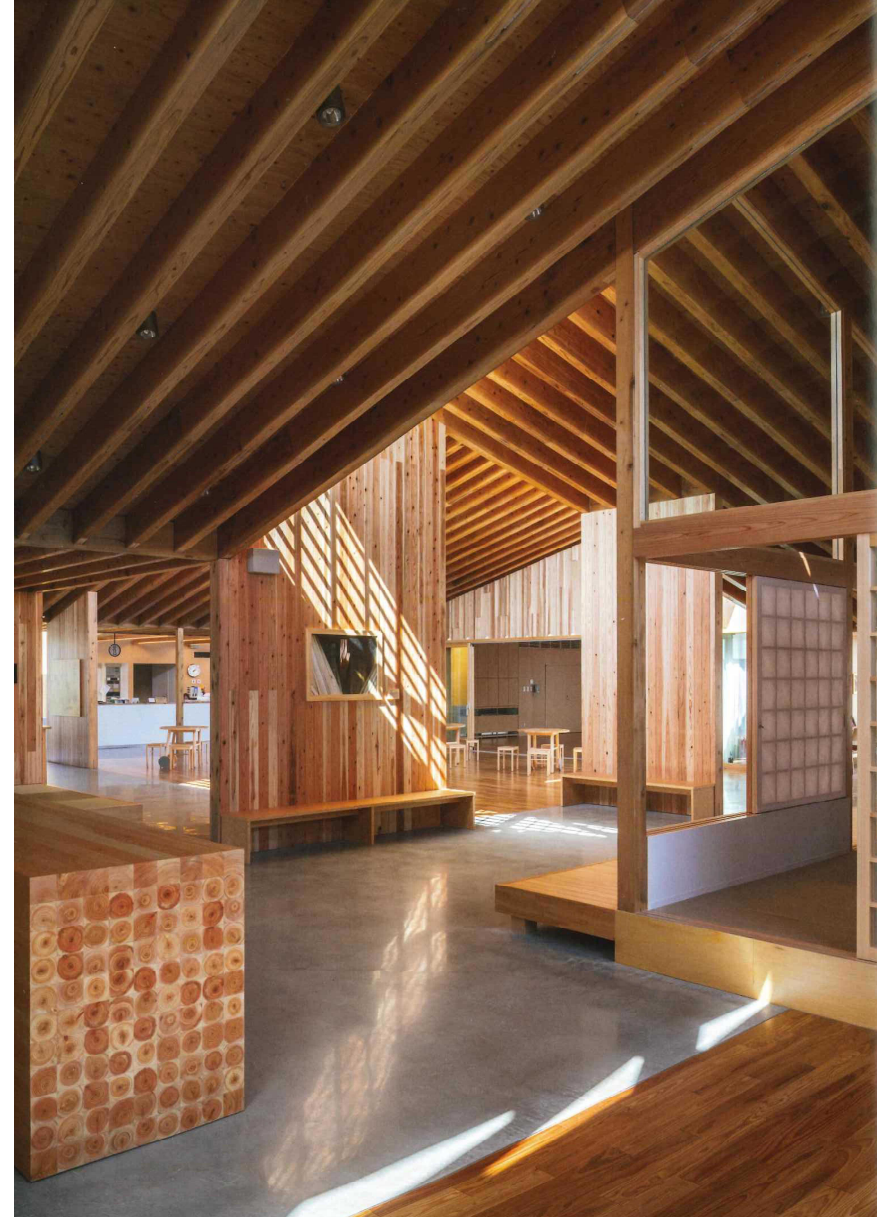
多賀町中央公民館（木造、低層分散配置）



図書コーナー（「新建築 2019.5」）



ホール（「新建築 2019.5」）



展示コーナーから土間ホールを見る
（「新建築 2019.5」）

南三陸町生涯学習センター（木造、低層分散配置）



外観（STR00G（施工者）ホームページ）

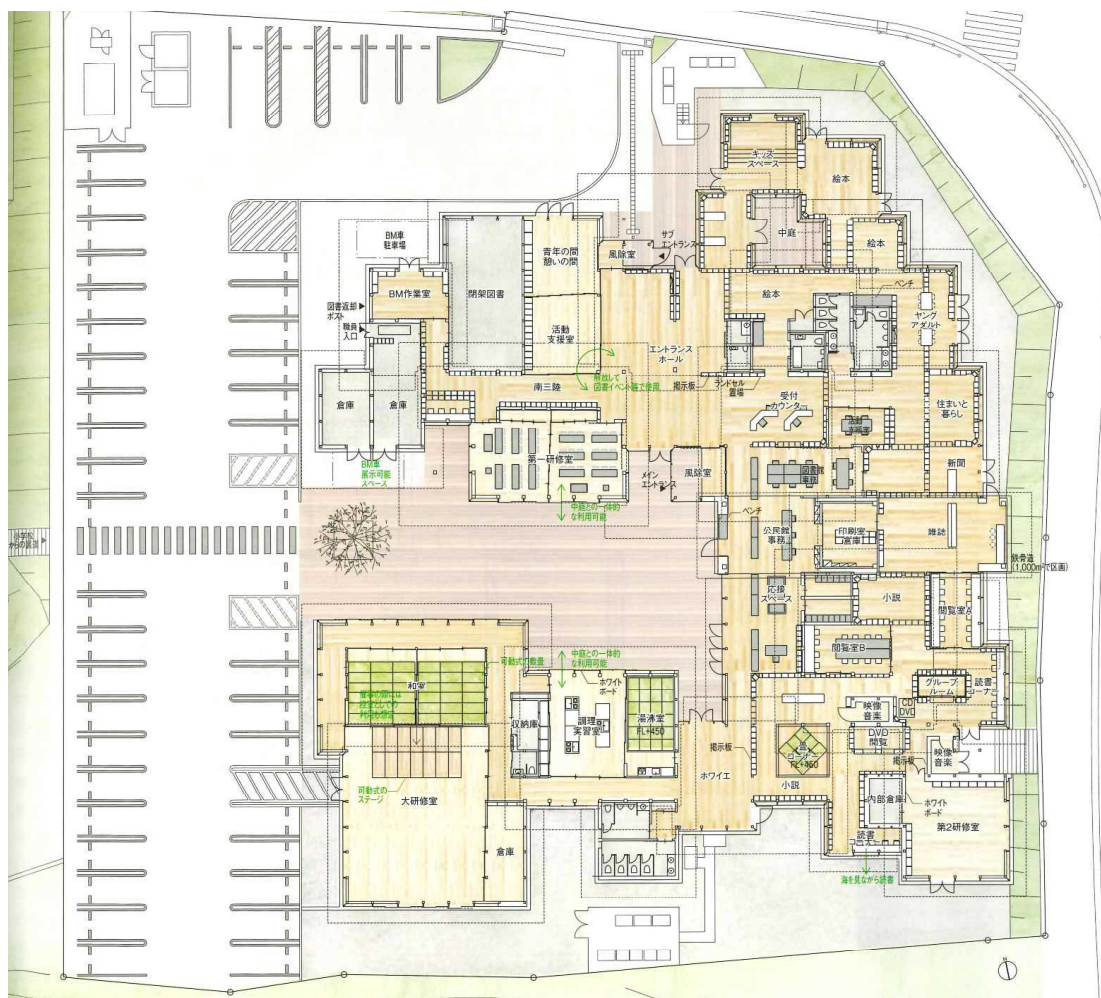
所在地 宮城県本吉郡南三陸町（人口11979人）
主要用途 図書館、公民館（ホールなし）
竣工 2019年 2月

構造 木造、一部鉄骨造
規模 地上1階
延床面積 1,780m²

【人口は総務省R5年度住民基本台帳データより】

南三陸町生涯学習センター（木造、低層分散配置）

- ・ 図書館と公民館の緩やかな複合
- ・ 図書館の閲覧機能と公民館の研修室や諸室を洗い出し、分節化して再配置
見え隠れする空間、適所の読書スペースを提供
- ・ 南三陸産スギを最大限活用



< 諸室 >（図面から）

○公民館

- ・ 大研修室
- ・ 和室
- ・ 第一研修室
- ・ 第二研修室
- ・ 調理実習室
- ・ 青年の間、憩いの間
- ・ 映像音楽室

○図書館

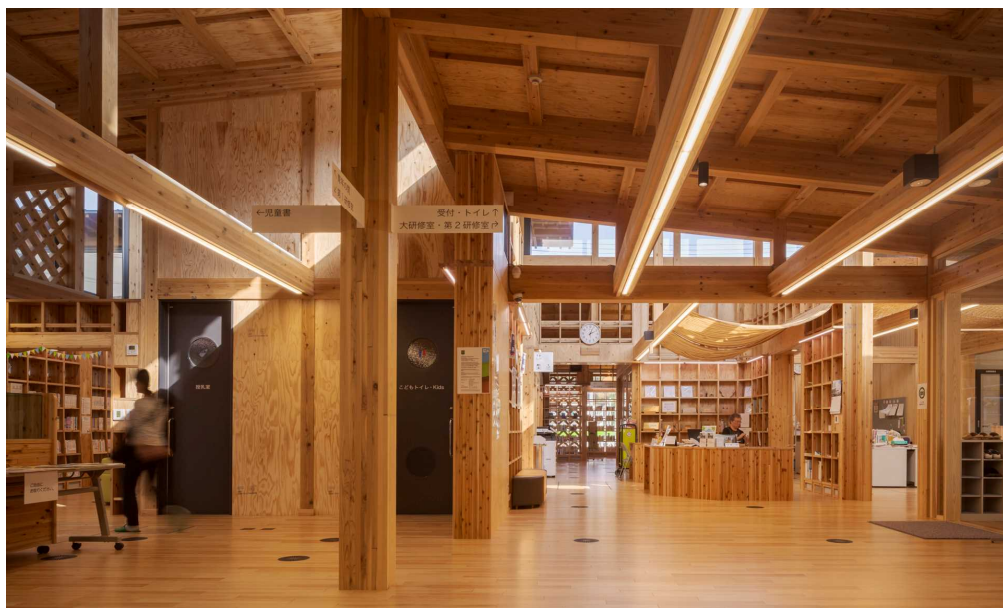
- ・ 開架書架（様々なエリア分け）
- ・ 閲覧室
- ・ 閉架書庫

平面図（「新建築2019.11」）

南三陸町生涯学習センター（木造、低層分散配置）



外観（STR00G（施工者）ホームページ）



内観（STR00G（施工者）ホームページ）



内観（STR00G（施工者）ホームページ）

土生公民館（木造、低層分散配置、ホールオープン利用、フレキシブル）



外観（CA t（設計者） HP）

所在地 広島県尾道市因島土生町（尾道130007人）
（因島：人口21300人）

主要用途 公民館（ホール350席（移動席））

竣工 2021年 6月

【人口は総務省R5年度住民基本台帳データより】

構造 木造 一部鉄骨造

規模 地上1階

延床面積 954㎡

土生公民館（木造、低層分散配置、ホールオープン利用、フレキシブル）

- ・旧土生小学校跡地に、老朽化している公民館を移転
- ・ボリュームと屋根を町の民家に寄り添うスケールに分節させながらも、それらが寄り集まったような形態、部屋の境界もできるだけ曖昧なものにし、ゆるくつながる
- ・ホールを中心に諸室を配置、ホールは大、中、小、すべて一体という形態で利用でき、大ホールは屋外とも連続することが可能



< 諸室 >（図面から）

- ・大ホール
- ・中ホール
- ・小ホール
- ・会議室
- ・調理実習室
- ・研修室
- ・地域交流ルーム
- ・事務室

平面図（「近代建築2021.10」より）

土生公民館（木造、低層分散配置、ホールオープン利用、フレキシブル）



和室（CA t（設計者） HP）



ホール（CA t（設計者） HP）



エントランスホール（「近代建築2021.10」）

阿久根市民交流センター（開かれたホール）



外観（NASCA（設計者）HP）

所在地 鹿児島市阿久根市（18914人）
主要用途 ホール541席（固定席）
竣工 2018年 10月

構造 鉄筋コンクリート造、鉄骨造
規模 地上3階
延床面積 3229m²

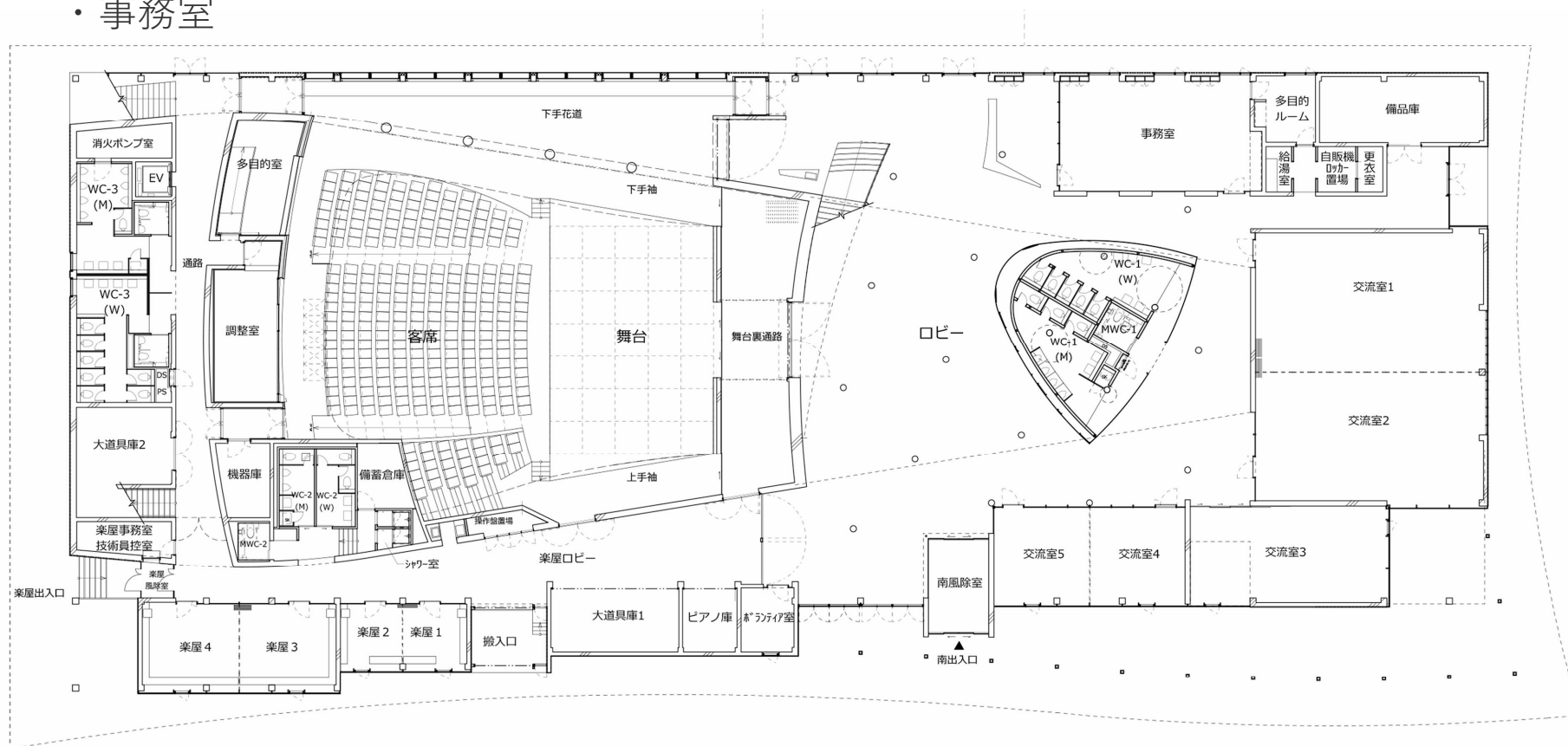
【人口は総務省R5年度住民基本台帳データより】

阿久根市民交流センター（開かれたホール）

- ・ こどもたちや市民による日常利用、晴れ舞台としての利用を主体
- ・ ホール、ロビーを中心に市民活動に供する交流室を配置し、活動を見える化
- ・ ホールは下手花道を拡張して、ホワイエと一体的に利用、屋外から内部が見える
- ・ 併設予定だった図書館は実施設計終了段階で予算上、将来計画とした

< 諸室 >（図面から）

- ・ ホール
- ・ 交流室1～5
- ・ 事務室



平面図（NASCA（設計者）HP）

阿久根市民交流センター（開かれたホール）



外観（NASCA（設計者）HP）



ホール客席（NASCA（設計者）HP）



交流室（阿久根市HP）



ホール舞台（NASCA（設計者）HP）

新たな複合施設の整備に係る世帯アンケート調査の結果（速報）

I 調査概要

1. 調査目的

総合センター、高齢者福祉センター等を集約した新たな複合施設の整備していくための基本構想・基本計画の策定に向け、住民目線、利用者目線での意向を把握することを目的として実施した。

2. 調査対象及び調査方法等

調査対象	町内の全世帯
調査方法	WEB 及び紙面回収
調査時期	令和 5 年 12 月 11 日～令和 6 年 1 月 5 日

3. 回収状況

配布数	3260 票
回答数	1097 票（紙：909 票 オンライン：188 票）※オンライン回答率：17.1%
回答率	33.7%

4. 留意事項

表中の構成比は、小数点以下第 2 位を四捨五入しており、そのため、各選択肢の構成比の合計が 100%にならない場合がある。

2 つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は 100%を超える場合がある。

II 単純集計結果

(単位：上段＝％，下段＝人)

回答していただくあなた自身についてお伺いします。

【問１】あなたのお住まいの地区について、あてはまる番号を○で囲んでください。

サンプル数	岩弘地区	豊栄地区	池之原地区	川西地区	新川西地区	川東地区（北部・南部）	柏原地区	無回答
100.0 1,097	14.3 157	7.8 86	25.4 279	10.1 111	11.7 128	19.4 213	9.5 104	1.7 19

【問２】あなたの家族の人数と構成、居住年数について、あてはまる番号を○で囲んでください。

サンプル数	【家族の人数】						
	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答
100.0 1,097	27.8 305	39.4 432	15.0 165	10.8 118	4.2 46	1.4 15	1.5 16

サンプル数	【家族の構成】					
	単身	夫婦のみ	2世代同居（親・子）	3世代同居（親・子・孫）	その他	無回答
100.0 1,097	27.8 305	30.2 331	33.7 370	2.5 27	0.9 10	4.9 54

サンプル数	【居住年数】※家族のうち、最も居住年数が長い方の期間							
	10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上40年未満	40年以上50年未満	50年以上60年未満	60年以上	無回答
100.0 1,097	17.1 188	14.4 158	12.3 135	15.2 167	13.0 143	9.6 105	15.9 174	2.5 27

公共施設の利用状況についてお伺いします。

【問３】あなた（家族）は以下の公共施設を利用したことがありますか。

サンプル数	総合センター	高齢者福祉センター	無回答
100.0 1,097	77.9 855	26.5 291	16.5 181

【問4】問3において「1 総合センター」を選択した方にお聞します。

【問4-1】あなたの家族のうち、最も利用する機会が多い人は、総合センターをどのくらい利用していますか。現在、もしくはコロナ禍前（3、4年前）のうち利用頻度が高い方について、あてはまる番号を○で囲んでください。

サンプル数	ほぼ毎日	週に1～3回程度	月1～2回程度	数か月に1回程度	年に1回程度	過去に数回程度	無回答
100.0 855	0.2 2	5.6 48	12.7 109	17.0 145	19.2 164	42.9 367	2.3 20

【問4-2】あなたの家族のうち、総合センターを最も利用する機会が多い人の年齢について、あてはまる番号を○で囲んでください。

サンプル数	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
100.0 855	13.6 116	2.9 25	4.0 34	5.5 47	10.5 90	22.6 193	23.7 203	9.9 85	7.3 62

【問4-3】あなたの家族のうち、総合センターを最も利用する機会が多い人が、施設に不便さを感じることはありますか。

サンプル数	ない 駐 車場・駐 輪場が少 ない	十分 バ リアフ リー化が不 十分	汚 い 施設が古 い・狭い・ 汚い	多 機能 トイレ、授 乳 室が足り ない	おむつ交 換が可能 な	町の回数 ・種 類が少 ない	多 目的な利 用に適 した部 屋がない	図 書館が充 実してい ない	く つろぐた めの場 所がない ・使いに にくい	に く い 利用申 込みが分 かり やすい・予 約が取り やすい	使用 料が高 い	が 分 かりに くい ホーム ページの 内容	い （ W i - F i ） が 環 境 が な い	職 員の対 応が不 十分	特 に不便 さを感じ て いない	そ の 他	無 回 答
100.0 855	33.6 287	19.2 164	40.4 345	11.1 95	27.0 231	15.9 136	18.8 161	31.7 271	6.3 54	2.2 19	4.0 34	14.0 120	6.4 55	16.7 143	2.8 24	8.4 72	

【問5】問3において「2 高齢者福祉センター」を選択した方にお聞します。

【問5-1】あなたの家族のうち、最も利用する機会が多い人は、高齢者福祉センターをどのくらい利用していますか。現在、もしくはコロナ禍前（3、4年前）のうち利用頻度が高い方について、あてはまる番号を○で囲んでください。

サンプル数	ほぼ毎日	週に1～3回程度	月1～2回程度	数か月に1回程度	年に1回程度	過去に数回程度	無回答
100.0 291	6.9 20	5.2 15	13.7 40	13.1 38	11.0 32	45.4 132	4.8 14

【問5-2】あなたの家族のうち、高齢者福祉センターを最も利用する機会が多い人の年齢について、あてはまる番号を○で囲んでください。

サンプル数	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
100.0 291	0.3 1	0.7 2	1.7 5	2.4 7	5.2 15	16.9 48	33.0 96	32.0 93	8.2 24

【問5-3】あなたの家族のうち、高齢者福祉センターを最も利用する機会が多い人が、施設に不便さを感じることはありますか。

サンプル数	ない 駐 車場・駐 輪場が少 ない	十分 バリアフ リー化が 不十分	汚 い施設が 古い・狭 い・汚 い	多 機能トイレ、授乳 室が足りない	おむつ交換が可能な 多機能トイレ、授乳 室が足りない	町の主催するイベン トの回数・種類が少 ない	多 目的な利用に適し た部屋がない	温 浴施設が利用しに くい	く ろぐための場所 がない・使いにくい	に くいい申し込みが 取りやすい	使用 料が高い	が ホームページの 内容が足りない	い （インターネット） 環境がよい	職 員の対応が不十分	い 特に不便さを感じ ていない	そ 他	無 回答
100.0 291	29.2 85	25.4 74	50.5 147	10.0 29	14.8 43	20.6 60	20.6 60	24.1 70	4.8 14	2.1 6	2.4 7	9.3 27	5.8 17	15.1 44	3.1 9	10.7 31	

新たな複合施設についてお伺いします。

【問6】あなた（家族）は、新しい複合施設にどのような場所になったらよいと考えますか。

サンプル数	多くの人が集まれる場所、賑わいがある場所	人々の暮らしを便利にする場所	待ち合わせや談笑などの交流ができる場所	世代を超えた交流ができる場所	イベントなどの活動に参加できる場所	親子連れの成長を支える場所	学生や若い人が活動できる場所	高齢者が活動できる場所	災害時の拠点・避難所となる場所	その他	無回答
100.0 1,097	47.7 523	42.8 469	29.5 324	32.0 351	42.6 467	31.2 342	23.0 252	38.9 427	58.8 645	1.5 17	6.5 71

【問7】あなた（家族）は、新しい複合施設において、どのようなことがしたいですか。

サンプル数	【ホール機能】						
	イベント・演劇などの実施（音楽演奏等）	町民発表の場として活用	サークル活動の練習・イベントを行う	子どもの行事で利用する	学校行事で利用する	その他	無回答
100.0 1,097	58.2 639	27.9 306	29.0 318	21.3 234	15.9 174	1.1 12	20.1 221

サンプル数	【図書館機能】						
	本・雑誌・視聴覚資料を借りる	本・新聞・雑誌を閲覧	電子書籍で本を閲覧	子どもに読み聞かせ	県立図書館の取り寄せサービス	図書を活用して勉強・仕事を	その他
100.0 1,097	40.5 444	37.3 409	13.4 147	12.1 133	17.0 186	28.7 315	1.2 13

サンプル数	【会議室・和室機能】			
	地域等の会議で利用	サークル活動等で利用	習い事等で利用	その他
100.0 1,097	38.0 417	28.7 315	38.4 421	0.5 5

サンプル数	【その他】				
	インターネット・Wi-Fiを利用	勉強・仕事をする	喫茶等、友人などとの交流	飲食物を持ち込み可のスペース	その他
100.0 1,097	33.0 362	21.1 232	43.2 474	30.4 333	0.9 10

【問8】あなた（家族）は、新しい複合施設で整備してほしいと思う機能やサービス等がありますか。

無回答	その他	公共交通でのアクセス	コワーキングスペース（様々な年齢・職種の人たちが空を共にしながら仕事を行う場所のこと）	まちづくり団体等の事務所	温泉を含む温浴施設	イベント広場	子どもの一時預かり	サークル活動の受付窓口	福祉の相談窓口	介護予防	子育ての交流・イベント	多目的に利用できる調理機能（キッチン、炊き出し、イベント等）	飲食提供（カフェ・喫茶等）	サンプル数
11.7	2.6	16.6	8.8	4.8	33.5	24.2	6.7	8.8	30.4	20.1	17.6	26.3	48.2	100.0
128	28	182	96	53	367	265	74	97	334	221	193	288	529	1,097

【問9】あなた（家族）は、新しい複合施設が、どこにあるとよいと考えますか。

サンプル数	辺（タ）現在の施設（総合セン）の場所および周辺	よ社現在の施設（高齢者福祉センター）の場所および周辺	役場の周辺	総合体育館の周辺	（国道220号線沿い）（周辺）	その他	無回答
100.0 1,097	11.6 127	4.2 46	13.8 151	39.9 438	19.2 211	1.7 19	9.6 105

新たな複合施設の整備に係る職員アンケート 調査結果

I 調査概要

1. 調査目的

総合センター、高齢者福祉センター等を集約した新たな複合施設の整備していくための基本構想・基本計画の策定に向け、町職員目線での意向を把握することを目的として実施した。

2. 調査対象及び調査方法等

調査対象	町役場の全職員
調査方法	WEB 及び紙面回収
調査時期	令和 5 年 12 月 21 日～令和 6 年 1 月 5 日

3. 回収状況

職 員 数	170 人
回 答 数	104 票
回 答 率	61.2%

4. 留意事項

表・グラフ中の構成比は、小数点以下第 2 位を四捨五入しており、そのため、各選択肢の構成比の合計が 100%にならない場合がある。

2 つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は 100%を超える場合がある。

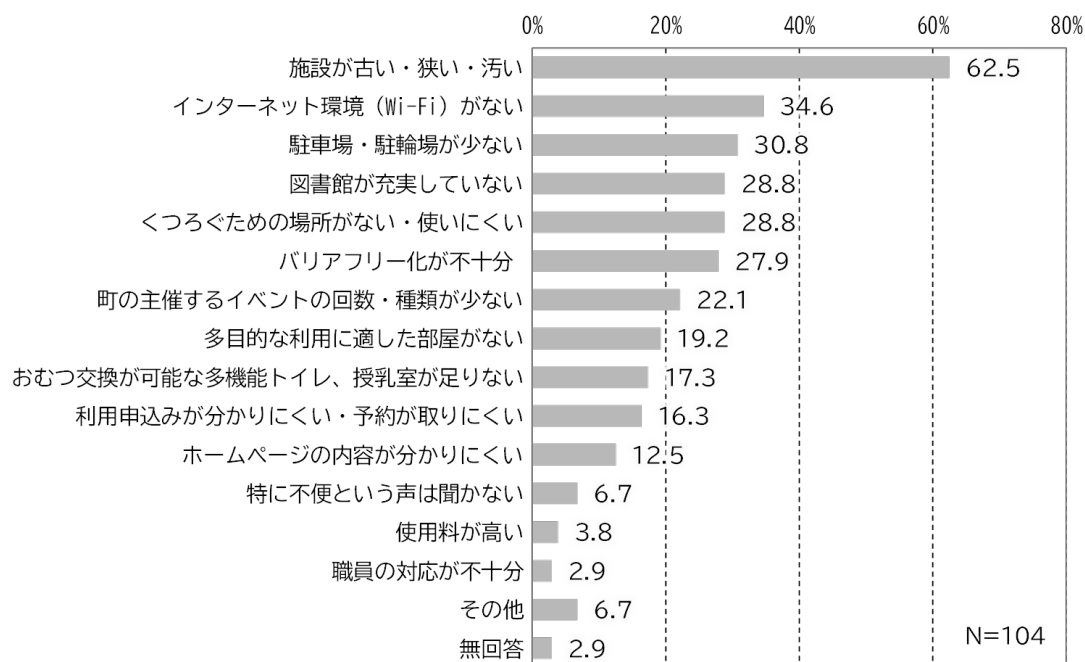
図表中の「N」は、比率算出上の基数（標本数）を表す記号である。「N」は全標本数ベースを示している。

II 集計結果

1. 既存の公共施設について

問 2 総合センターについて、どのような点を不便に感じるか、町民の皆さん、利用者の皆さんの声を聞いたことがありますか。町民、利用者の声として、あてはまる番号を○で囲んでください。（複数回答）

「施設が古い・狭い・汚い」が 62.5%で最も多い。次いで、「インターネット環境（Wi-Fi）がない（34.6%）」「駐車場・駐輪場が少ない（30.8%）」となっている。



その他の意見
町外から来る人、初めて来る人には場所がわかりにくい。 案内板等どこにもなし
洋式トイレが少ない
場所がわかりづらい
そもそも利用価値を町自体が見出していない
避難所として場所的に不安がある
寒い
串良川氾濫時等、安全に使用できない

問 3 総合センターにおいて改善すべき点について、町の職員としてのお考え、お気づきのこと等をご記入ください。

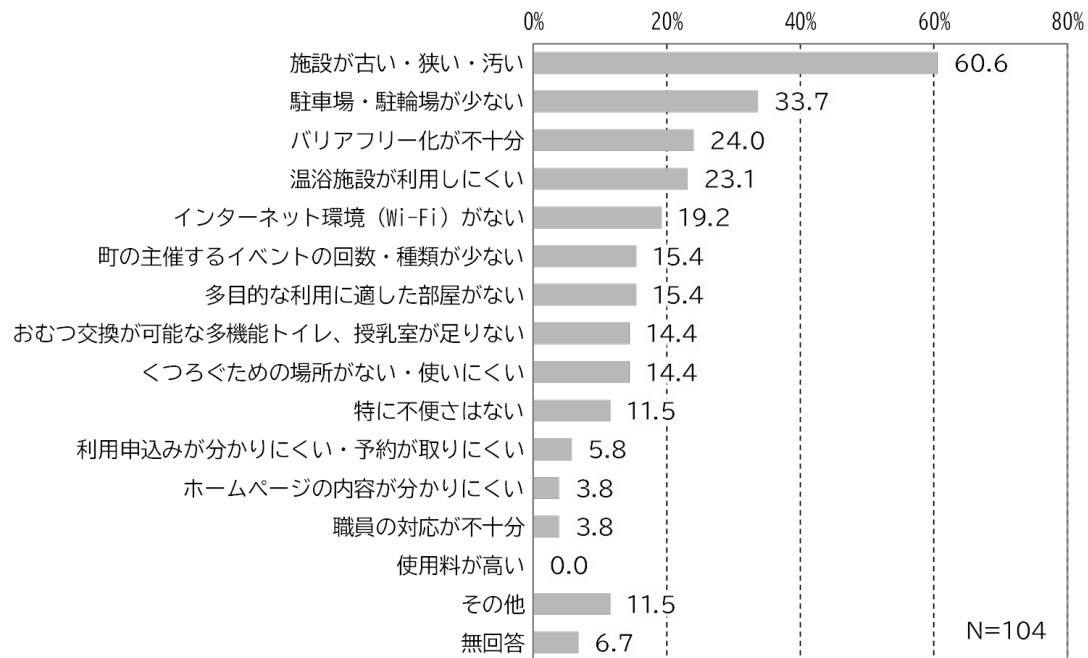
改善点	
施設の改修	
	雨漏りの多さや館内の暗さを感じると同時に修繕等に時間がかかる
	現在の施設は、地盤沈下や雨漏りしている現状であり、多額の出費をして補修したとしても改築の時期に到来していると思う
	現在ですと、ホール雨漏りの改修が必要だと思います
	避難所としては適さない場所であるし、特にホールの屋根部分の老朽化が心配である。多額の補修費用が危惧される
	設備の改修、更新を始めとした建物全画面的な改修又は、目的を明確にしてその用途に見合った部分的な活用のための改修で、町民の皆さんのくつろぎ、拠り所となるような施設へ改修
	老朽化している部分の改修
	靴を履き替えることなく利用できるフロア材に改修
	調理室周辺の衛生環境の改善
	施設が暗い感じがします
	音響効果が悪い。建物も古い
	暗い
	照明が薄暗く、エアコンが効きづらい
	施設全体の老朽化
	外観を綺麗に太陽の光が入って明るくして欲しい
	施設の老朽化対策
	舞台装置、照明器具を使いやすいものに改善
	暗く、古臭い雰囲気なので明るく開放感のある施設になるといい。沢山の人が集える場所になるといい
	施設の老朽化
	施設の老朽化
	雨漏りしない造り
	避難所として考えた時に設備が整っていなかったり適していない気がする
	シンプルでわかりやすい造りに
	とにかく古い。立地的に避難所としても難しい
場所	
	町民が行きやすい場所がよい。案内しやすい場所
	低い土地にあり、災害時の避難場所等考えると場所や建物のつくりを考えるべきかなと思います
	町民の皆さんが気軽に利用できる総合センターであって欲しいと思います
	避難所になっているのに大雨や台風で水没が心配
	現在の総合センターは、位置的に町の中心ではないため、一部の地域の人々にとっては使いにくい施設となっていると思う。現在検討中の複合施設については、全ての地域の人々が使いやすい利用しやすい場所に建設していただきたい
	利用する機会がないので、何とも言えませんが、子供からお年寄りまで集まれるような場所になれば良いと思います
	場所が水害でも台風でも避難所として使えると良いかと思います
	今後人口縮小もあるので他の市町も視野に入れた広域的に利用される施設であれば良い

改善点	
	誰もが気兼ねなく利用できる場所が望ましいと思う
	高い所に設置し、避難所としても利用可とする
	利用する機会が少ないので何とも言えないが、場所が災害時に安全なのかなと思う
図書館	
	図書機能の充実や子どもだけでも利用できる環境が整備されたい
	視聴覚レンタル、図書 web 閲覧
	図書館の本の増冊や、学生の利用しやすい環境整備
	図書館を広くして受験生の勉強スペースを作る
	図書館蔵書、図書保管庫の増設
	図書室の勉強するスペースが少々少ない
トイレ	
	和式のトイレが多く、障がい者用のトイレが全て壊れている
	トイレも段差があり、数も少ない
	トイレを綺麗に改装する
	老朽化が進んでいる。トイレが使用できないところもある。改善してほしい
	トイレの洋式化
	トイレを洋式にすること
建物	
	メジャーなコンビニ店舗の併設
	憩いの場の提供がなく、利便性に欠ける
	総合センターでのイベント開催時には、ホールの会場づくりなど多くの人員と時間を要している。保育園側の駐車場からの来場者からの動線が悪く、雨の日など特に足元も悪い
	劇団招致や各種発表会などの文教行事を開催しやすいホール、老若男女どの世代でも利用しやすい図書スペースはマストかと思います。一にも二にも利用者の目線で人が集まることを目的に再整備してほしい。（保育所や児童クラブなど、建設前にテナントを検討してはどうか）
	子育て層を中心とした親子3世代が集い、くつろぎ、学べる場所。デジタルファブリケーションを融合する施設
バリアフリー	
	施設のバリアフリー化
	車椅子の方が2階を使えるように整備があった方がいい
	バリアフリー化
	靴を脱がないと入れない場所やトイレもあり、バリアフリーではなく不便だと思います
	昔ながらの建物によるものでしょうか？ バリアフリーにすると、いろいろな方々に対応できるのではないのでしょうか？
多目的な部屋	
	子どものためのスペース(遊ぶ・学習・読書等)をもっと増やしたほうが利用率の向上に繋がるといいます
	児童生徒学生向けの学習室の設置
	備品の保管場所の設置
	和太鼓の保管場所確保

改善点	
維持管理	
	維持費管理費が少なくて済むような建物が望ましい
	施設の維持費を施設利用料で全額賄うべきではないが、多少なりとも使用料を徴収できる施設にすべきである。また、予約環境も整えるべき
	箱物を運営するなら、修繕費をちゃんと確保し収益がきちんと見込める施設内容し計画的に長期運営を可能にすべき
イベント	
	日常的にもイベント時に使えるものがない
	施設の利用回数を増やすよう尽力すべき。生涯学習や町文化祭、保育園イベントでしか、知用されておらずほとんど民間企業やその他イベントでの利用されている様子がない
	イベントや生涯学習の充実など、住民が集うような取り組みが必要である
インターネット環境	
	Wi-Fi や電子化をすべき
	町民の方がもっと利用しやすいように、ネットワーク環境の整備や、建物内のフロアマップなどをわかりやすく表示するべき
	インターネットで部屋の予約状況が分かるようにしてほしい。予約についてもインターネットで出来るようにしてほしい
予約	
	オンライン予約。必要な部屋の数の精査
	予約システムを導入し、管理は指定管理すべき
	利用者が自ら予約等を行える環境づくりと、癖づけを行う必要がある
駐車場	
	駐車スペースが少ないという声はよく聞くので、そこは改善すべきと思います
	駐車場
その他	
	利用されていない日が多いので、いろんな方が気軽に立ち寄ったり利用できたらよいと感じます
	閉鎖されている感じ。町民として利用する時入りづらい
	施設も老朽化しているが、利用頻度が少ないため改善すべき点分からない
	特にありません

問 4 高齢者福祉センターについて、どのような点を不便に感じるか、町民の皆さん、利用者の皆さんの声を聞いたことがありますか。町民、利用者の声として、あてはまる番号を○で囲んでください。（複数回答）

「施設が古い・狭い・汚い」が 60.6% で最も多い。次いで、「駐車場・駐輪場が少ない（33.7%）」「バリアフリー化が不十分（24.0%）」「温浴施設が利用しにくい（23.1%）」となっている。



その他の意見	件数
利用したことがない	7
場所がわかりづらい	3
特に聞いたことがないです	1
利用価値を見出せていない	1

問 5 高齢者福祉センターにおいて改善すべき点について、町の職員としてのお考え、お気づきのこと等をご記入ください。

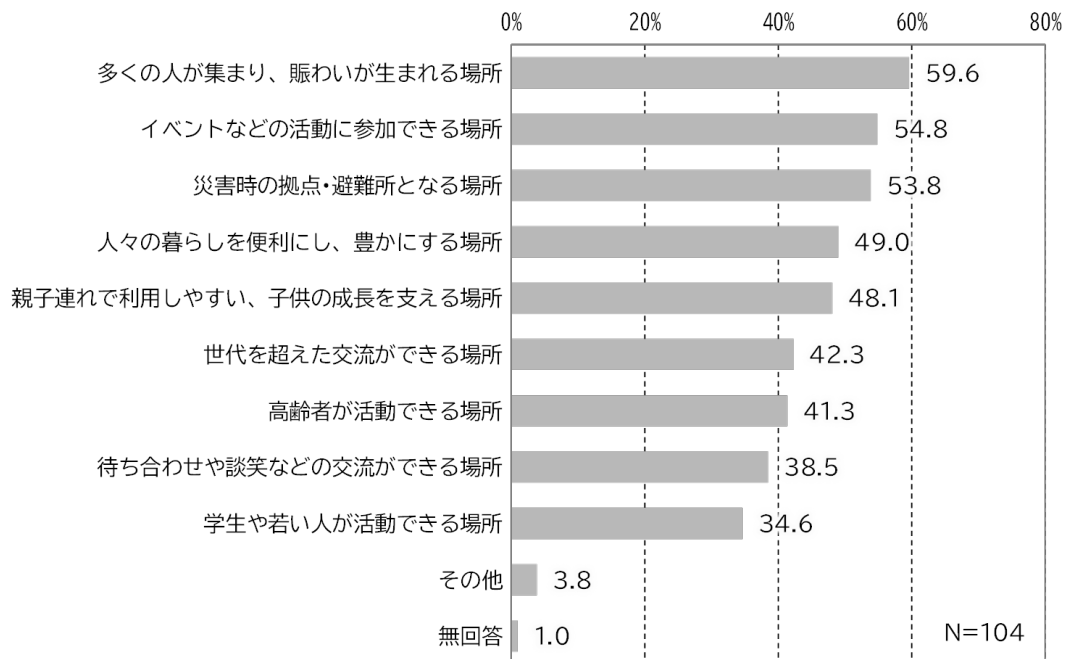
改善点	
施設の改修	
	館内外の暗さを一番に感じる。足腰の不自由な高齢者に畳敷きは不便さがあるのではないかと使用内容が老人クラブに限られることが多くないか？
	築 50 年経過し改築の時期に来ている。また、隣地に土砂崩れも以前あったところでもある
	施設が古すぎる
	建物が古い
	全てにおいて老朽化が甚だしい。
	場所はいいが古い。浴場はいらない
	施設全体の老朽化
	施設の老朽化対策
	建物内が暗いので、採光の改善
	老朽化対策
	建物が古く利用するにも働くにも使いにくい
	建物全体が老朽化しており、高齢者の方々が利用される施設としては適さないと感じる
場所	
	案内とかが少なく、初めて来る方などは、場所が分かりにくいと思います
	位置的なことは先ほど総合センターの件で述べたことと同じです
	・ 高齢者福祉センターは社会福祉協議会を含め、一般の現役世代の利用は少ないと考える ・ 高齢者が利用するに当たっては、現在の場所は雪山地区にあり、自家用車か福祉バスとなるが、場所もわかりづらく、国道付近の立地であれば、施設利用前後の買い物も便利になるかもしれない
	公共施設としては、場所が分かりにくいと思います
	少し離れているので、何処にあるか知らない人も多いと思う
	場所が分かりづらく、利用する人が限られている為、施設の存在を知らない方がいる
	高齢者が利用しにくく、場所も分かりづらいと思います
	立地、施設の老朽化
	場所が分かりにくい。施設内が薄暗い。利用者が少ない
温浴施設	
	お風呂が老朽化でよく使えなくなる。お風呂利用する人が多いのか？自宅で入る人が多いのではないのでしょうか？
	お風呂は、必要なのか分からない
	入浴時間の延長（夜 9 時まで）
	お風呂の修繕も多いと考えられるが、風呂の利用をやめる方向で検討したら良いのでは？
	浴場はいらない
	お風呂のボイラーの故障が多いように感じます。利用者も減って来ていると耳にしました。維持費を考えた時に、このまま残しておく必要があるのでしょうか
	温浴施設の故障が多い
	温浴施設の故障が多いと聞いた
維持管理	
	維持費管理費のかからないような施設が望ましい
	古くて何回も修繕して、修繕費が勿体無い。いっそのこと、新しく建て替えて名前を若い人も利用できるように『東串良福祉センター』でいいと思う

改善点	
	箱物を運営するなら、修繕費をちゃんと確保し収益がきちんと見込める施設内容し計画的に長期運営を可能にすべき
	利用者数に対するコストが見合っているのか不透明である。施設の要実質負担率を算定し運営を行うことが適当であると考え
	総合センターと高齢者福祉センターを統合し、維持管理等を低減すべきです
	町内・町外から利用できる温泉施設として運営できればいいのではない
駐車場	
	駐車場がない 施設も古い
	建物までの道が坂になっているのに駐車場は坂の途中にあるせいで、高齢者などに負担があるんじゃないかと思う
	駐車場からの動線
	駐車場等車からのアクセス改善。周辺環境の整備
	高齢者が使用するには交通が不便な場所にあり、駐車場も少なく、駐車場に止められても、坂を登らなければならない
バリアフリー	
	坂が急であり、徒歩で来る方等へのバリアフリー性が欠ける
	バリアフリー化
	バリアフリー化
広報	
	温泉以外の施設が利用できない。高齢者のみの利用で、高齢者以外の人利用しづらい施設となっている。特に利用方法や利用時間等の公表がかけていると感じる
	名前に高齢者と書いてあると若い人たちが近づかず、馴染みのない施設になると思うので、名前に特定するような名称はつけるべきではないと思う
	住民の認知度が低いと思われる
建物	
	メジャーなコンビニ店舗併設
	今後高齢化は益々進み利用者も多くなることから、こちらは町民が利用しやすい施設になってほしい
多目的な部屋	
	相談者と面談できる個室がないので、あったほうが良いと思います。高齢者が、ゆっくり寛げる場所があればと思います
	高齢者の憩いの場所になり、介護等いろんな相談が気軽にできる場所になるとよいです
その他	
	温浴施設以外の部分については、町内の他の施設にある会議室や多目的スペースで充足されているので、改めて”高齢者福祉センターの”機能として整備する必要はないように思う
	人員配置
	利用する機会があまりないので、改善点について回答ができませんでした
	数回しか行ったことがないためわかりません
	利用したことがないためわかりません
	利用した事がないのでわかりません
	利用したことがないのでよくわかりません
	わからない
	分かりません
	特になし
	特になし

2. 新たな複合施設について

問 6 町の職員として、東串良町のこれからのまちづくりを考えたときに、新しい複合施設がどのような場所になるべきだと考えますか。あてはまる番号を○で囲んでください。（複数回答）

「多くの人が集まり、賑わいが生まれる場所」が 59.6%で最も多い。次いで、「イベントなどの活動に参加できる場所（54.8%）」「災害時の拠点・避難所となる場所（53.8%）」となっている。



その他の意見
文化芸術的活動の拠点 地域ブランド創設創造の拠点
ちょっと寄って見たい魅力を持つ場
独立運営が出来るコンテンツや店舗を誘致し、町民以外が多く訪れる場所
全世代が成長できる場所（図書館機能を軸とした学びなおし）

問 7 問 6 で選択した項目について、選択した理由をご記入ください。

理由
一ヶ所にまとめて活動が出来る施設にしてもらえたらいいと思います
子供が集える場所があるといいと思うから
町に目玉スポットが欲しいから
多機能化した複合施設をつくることで利便性の向上や賑わいが生まれるといいなと思います
地域や学校の子供達と過ごせる場所があると良いな…と思っていました
昔ながらの古い慣習での使用になっている
老朽化しているので建て替えが必要と思うが大きな施設が必要かは疑問
複合施設にいけば、なにかある、問題が解決するかも、というような場所であって欲しい
すべての人が利用できるような施設
基本的に役所らしくない施設にし、住民目線の施設にすれば、利用者がいると思います
老若男女みんなが集える場所になると良いと思います
現在、そのような施設がないから
多くの人が集まる場がない
フリースペースが少なく、住民達の交流の場がないため
子供から高齢者まで使える施設
複合施設という場所は現在の総合センターと高齢者福祉センターの両方の機能を有する施設であり、さらに新たな機能を付加するものであれば町民にとって利用価値のある施設になると思うから。ただ、2つの施設の良いとこどりが出来て出来るだけコンパクトな設計が出来れば良いと思う
世代を問わず、多くの人が利用できる施設であって欲しいと思うから
県内本土最小面積の本町にありながら、町公共施設の集約性がなく、町内に点在し過ぎている。今回、両施設を複合化することで、利用率も上がり、高齢者から若年者までが利用する施設となり、真の交流拠点となると思う
誰もが利用しやすい施設にしてもらいたい
誰でも気兼ねなく、また天候に関係なく集える場所があるといい
本町には学生や高齢者が集える場所がない
異年齢の方々が、活動や交流などそれぞれの目的に合った気軽に利用しやすい多目的施設があればいいと思います
自分にとっては利用価値が図書館くらいで行こうと思う気にならないから
世代をこえて、町民の困りごと相談ができる場所であったり、集まれる場所であればいいと思います が、、
住民サービスの向上に繋がるような施設が望ましい考えたため
少し時間があったら、「行こうかな」と思えるような場所であつたらと思います
町全体の活性化に繋げてほしい
少なくとも総合センター機能と福祉センター機能を併せ持つ施設であるため
高齢化が進んでいく中で、町民全体の集いの場として活用できればと思う
大きく考えると町民が集まり利用しやすい施設になってほしい
都城市図書館をたまに利用しますが、利用者も多くイベントも広場で開催されている。町民だけでなく多くの方が集う場所にしたいから
現在の福祉センター、総合センター、もしくは保健センター等もトイレまでの距離や段差等あり、高齢者にとっては、避難所としては困難な作りのため
子供が住みやすい環境にしてあげたい
少子化、高齢者問題にて人口増加を図りたい為
人が集まることで、町に興味をもってもらい、町外からの転入希望者が増えるかもしれないから

理由
町民の皆さんが利用したい施設にしてほしい
屋内遊具施設があっても良いと思う
町内でイベントを運営できる施設が多くないため
学生などが勉強に利用できたり、高齢者が活動しやすいような建物にすれば利用率も上がり自然と活気もつくんじゃないかと思う
多世代、異年齢の活動を推進して町の活性化を図るため。また、東串良町に住んでよかったと実感できる人とのつながりや顔見知りになることで安心安全を図るとともに情報ネットワークを構築するため。東串良を盛り上げるための商品開発は、ものをつくることや人によるサービスをつくること重要だと思うため
共通の目的を持って集まる人達の為の場を創設し、そこで生まれる個々団体の交流を通じて皆がより活性すると思えるため
そうなってほしいと思うから
複合施設という多種多様な施設の建設事業となる。よって、総合センターや高齢者福祉センターのみならず、土地改良区や商工会、シルバー、幼稚園といった町の財産の再開拓や貸出店舗等多くの可能性を見出した施設となってほしい
町内にその様な場所がないので
様々な施設を複合することによって、土地や建物を有効活用し、建築費、運営コストを抑えるため
イベントで活用することで、活気生まれる、また、くつろぐスペースがあることで、快適に過ごせる
毎回、作る施設の活用方法が不透明なため
どの世代でも利用しやすい施設だと良い
どの世代からも使いやすく、いろいろな用途で使える施設にした方が良かったと思ったから
複合施設が少ないため
個人の教養を深めることで豊かな人生を送れるという効果は当然考えられるが、それにも増して、町民一人ひとりが学び続け、社会性を向上させることが、町の総合力を向上させる効果があると思えるため
本町は小規模な自治体であるため、各施設を集約し総合コストを抑えること、有事の際(大型イベントでの利用や緊急時)に活用可能であることは重要であると思える。加えて、それ以外の時にも一定数の利用者が見込めるものとするため
イベントを実施できる施設が限られているため、利便性の高い施設が必要
町内の人々が力を合わせて何かを成し遂げることが大切だと感じるから
住民の利用率が高い施設を希望する
多様的に利用できる明るい施設
全てを適用するのは難しいと思う、これから進む高齢化にも対応、それと並行し若者にも利用しやすい、気軽に寄れる施設になってほしい
現在の総合センターはあまり人が利用していないため、もっと多くの方に利用してもらいたい
もっと日常的に利用できる場所になり、世代間の交流ができるようになるとよいと思います
解放感のある施設であって欲しい
イベントや賑わいづくりには、労力や事業費がかかる。日常的に町民が集いやすいことや町外からも利用しやすい施設となることでまちづくりの拠点となると思われる
あらゆる年代の町民の方々が楽しめて、是非東串良町に住んでみたいと町外の方々からも思ってもらえれば、町の発展にも繋がるから
世代を超え、町民が集い、有意義に活用できる場所であってほしいため
避難所になる公共施設が少ない
災害時の避難場所となるような施設も兼ねてた方が複合施設としての存在意義や価値も高まると思うと同時に、高齢者等の活動の拠点になればいいかなと感じたから
災害の日常化
現在ある施設は災害時の避難所としては適していない(立地等の問題)
孤立することなく、高齢者も入りやすく情報収集ができ、災害時も安心して集まれる場所

理由
せっきく建設するのであれば、住民の方が利用しやすく、集える場所になればいいなと思います。また、災害時も避難場所として利用できる場所が望ましいです。
災害時、現在の避難場所が不安であるため
災害時に避難所としての建物が少なく、装備も不十分なため充実してほしい
災害時の避難所が近くでない

問 8 新しい複合施設に設置することを現時点で想定している、ホール機能、図書館機能、会議室・和室機能について、どのような場所・空間になると、町民、利用者にとってよいと考えますか。また、その他の機能として、新しい複合施設で整備した方が町民、利用者にとってよいと考える機能等がありますか。その理由とあわせてそれぞれご記入ください。

【ホール機能】	
イベント・コンサート等	
	文化祭・コンサート・イベントが可能な規模のホール
	イベントを行える。なぜなら新たなイベントを呼び込める可能性が出てくるから
	各地区でのサークルやイベントなど広く住民に知ってもらう見てもらえる空間づくり…どこでどのような活動がなされているか知る事で、自分の住む地域へも取り入れるなど
	土足で入れ、鑑賞などができる。なぜなら、今は靴を脱いでホールに入る必要があり、イベントのたびに椅子を並べたりシートを引くのは大変なので
	コンサートとかできるホール
	文化的催しがない時には、イベントや軽いスポーツ活動ができるように。理由としては、多様な対応ができることで、利用率も上がり、活気あふれる施設になるのでは？
	イベントが出来たら町民が参加する機会も増えるかもしれない
	各種町主催イベント、発表会（保育園、幼稚園含む）、高齢者カラオケ大会
	イベント、研修、大会など開催するのに、現状では狭い
	コンサート会場など様々なイベントを行うことができる。（理由）多目的に使用できるホールがいいと思います
	イベント。なぜならイベントが少ないから
	イートインスペースを作る。なぜなら人との交流の場所になるから
	イベントや生涯学習等の発表の場として、使いやすい、観やすい作り
	様々なイベントに対応した設備(しょうめいとう)
	保育園児のお遊戯会、運動会の練習、小中学生の発表会等、イベント等の活動、練習ができる。なぜなら総合センターの様に活動できるホールを新しく作って欲しいから
	スタンディングライブができる。なぜなら、若い世代、学生が音楽活動を楽しめるホールにしてほしいからです。また、舞台装置は舞台袖で簡単に操作できるものにしてほしいです。屋内で音楽フェスをできるようにしてほしいです
	文化祭はもちろんのこと、各学校の文化祭や民間企業のシンポジウム、講演会といったイベントが行えるようにしてほしい
	イベントを行うことができる。なぜなら多くの方が集まれる
	活動の練習や、イベントを行うことができる。なぜなら、町内にそんな施設が少ないため
	映画を見ることができる。なぜなら、学習教材の映像やクリスマスなどの季節のイベントごとで上映会などのいろんなイベントを開催したり、幅広い世代から馴染みのある施設として認知されるのではと思ったから
	国内各地で活動する劇団・楽団を誘致できる規模（1000人～）。理由として、近隣市町で実施している自主文化事業など、普段から文化・芸術に触れる機会の少ない地域に対する事業を誘致して、質の高いものを子供から大人まで楽しんでほしいから
	予算や広さ等が限られているため、様々なイベントに対応できるようなホールが必要と思う
	小規模スポーツ、講演会等の多目的なイベントが開催できる。せっかく作るならば、様々な用途で活用できることが望ましい
	多彩なイベントに対応できる。なぜなら集客が見込めるから
	くつろぎの場、イベントなどなくても行こうと思える場所にする、自然と人が集まればイベントにも発展させやすいと思う

【ホール機能】	
	イベントなど、町外からの利用も含めたくさんの方に知ってもらいたい
	イベントやライブ、コンサートなど行うことができる。なぜなら、そのようなイベントなどを通して、町外の人達も足を運んだり、町内の方の楽しみも増えるから
設備	
	席が固定式ではなく移動式であれば、講演会や発表会など以外にもワークショップや課外活動などで利用できそうだと思うから
	動画、映像等流せる設備があれば、様々なことに利用できそう
	座席は固定式が良い。移動式は維持管理が大変
	毎月、公演するなら固定イス
	固定座席よりも、複合的に使用出来る半固定式もしくは移動式がいいのではないかな。利用の幅が広がるから
	いすが固定。会場の準備に時間や人手がかからないから
	移動観覧席。なぜなら舞台や演劇、公演などのイベントとして活用できるから
	ホールの空調設備を整える。なぜなら、文化祭などがあった時に来賓をもてなす環境として温度調整も必要だと思うから
	多くの人が入れる
	椅子のあるホール
	安全で開放的な空間での活動。なぜなら、安心して楽しいから
	スクリーンや椅子等を完備させ、各種イベントを行うことができる。なぜなら、学校行事や、町のイベントなどを不快感の軽減へも繋げることができ、準備の手間も省けイベントの増加も見込めるため
サークル活動の練習・発表会	
	部活やクラスのレクリエーション。なぜなら、体育館や公民館よりも広すぎず狭すぎず活動しやすいのではないかな
	学生が手軽に利用できる施設が望ましいと考えたから
	活動発表の場として利用する。各種団体等の活動の発表や練習等、気軽に使用できる場としてもらいたい
	保育園、小中学校や習い事の発表ができる。なぜなら、子ども達に大勢の人の前で発表する機会をもっとほしいから
	文化的な活動ばかりでなく、ちょっとした体育的な活動もできる場であれば、利用頻度も多くなるのではないかと思います
	部活動の練習などに活用できる。なぜなら、雨が降ったりして室内ですることがある時に、学校の体育館では全部活動ができないから
	文化祭、保育園、学校の舞台発表の場。なぜなら、いろんな世代の人が集える発表の場、大きなホールが必要だから
	公共施設のデメリットは、稼働率の低さです。大規模なイベントができる場所が必要ですが、稼働率のケースではピアノの発表会や学校等の活動発表やサークル・eスポーツ、介護予防の講演会など町民活動の場となるホールが望ましい
避難所	
	多目的に利用。避難施設
	出来るだけ広く。避難所としても兼用ができるように
	規模は小さくてもいいので、しっかりお金をかけるべきと思う。なぜなら、今後、半世紀利用する施設であるし、未曾有の大災害があっても、安心して滞在できる避難所であってほしいから
その他	
	収益化可能な意味のあるホールを求める。なぜなら無駄なホールが多いから
	幼児の遊び場。東串良町には雨天の休日に過ごせる遊び場が無いから
	特になし

【図書館機能】	
インターネット環境	
	パソコンが使える電源、Wi-fi のある個室。使用するには申請や時間制限を設けるなどすれば、社会人や学生が作業や勉強するのに役立つ機能だと思うから
	電子書籍で閲覧できる。なぜなら、町の発展のためには若者層を呼び込むことが重要だから
	ネット環境が使える（フリーWi-Fi 利用可能）。なぜなら、調べ物や電子書籍等が自由に利用できるようにするため
	本は場所を取るため最小限。電子書籍でいいと思う。学習スペースを設けて快適に利用できるスペースもあった方がいい
	記入例のとおり、なぜなら、町民のほとんどが携帯端末等を所有しているから
	電子書籍で本の閲覧ができる。なぜなら、本として保管を考えた場合制限ができてしまい、また読みたいと思った時になくなっている可能性もある。また、探しやすいという面もあり利便性が高い
	Wi-Fi を使って電子書籍が読めると素晴らしいと思うので今後はそうなって欲しい。若者にとって利用しやすくなる。高齢者にとってもタブレット端末を貸し出して電子書籍が読めるようになると利用者が増えるかもしれない
	電子書籍で本を閲覧できる。手軽に本を読めるので
	本を web で。スマホ利用者向け
	Wi-Fi スポットを備えた学習スペースを確保する。なぜなら YouTube や SNS 等が必須の学習ツールであるため
	24 時間無人でも貸し出しができるようにする。これは、図書館エリアに入ることは想定していません。マイナカードを利用して図書予約し、予約図書の引き渡しを小さなロッカーに入れて利用者が暗証番号で解錠して受け取るような仕組みです
	電子書籍で本を閲覧できる。なぜなら、今の時代電子書籍のほうが利用しやすいから
	デジタルアートと融合した、最新の機能を期待。なぜなら図書館機能だけでは集客が見込めない
	子どもたちは学校でもタブレットを使ったりしているので
	探したい本がある可能性が高い。なぜなら、多くの本を管理しているから
学習室等	
	勉強スペースを設ける。なぜなら、読書だけでなくさまざまな利用目的の人が集まりやすいと思ったから
	勉強スペースの設置
	広い学習室（スペース）がある。（理由）多くの人が読書・学習などできるスペースがあればいいと思います
	図書の貸し出しだけでなく、学生の勉強できるデスクスペース等検討できればいいと思います
	受験生が勉強するスペースがある。なぜなら、家よりも公共の場の方が集中できると思うため
	1 人用の机を用意する。なぜなら、学生が 1 人用の机があれば勉強に気軽になることができ、かつ大人数で来た時に騒ぐのを多少防げるから
	自習室を併設して子供達の学習環境を創る。整った環境で学習に集中し、同様な目的を持った仲間が集まることで互いに効率的な学習が期待できるため
	自習室も兼ねて欲しい
	乳幼児への読み聞かせ場所。なぜならブックスタートや子育て中の保護者の情報交換場所になる
	建設費に制限が無いなら、都城市立図書館や武雄市図書館のように利用形態毎に利用しやすい工夫された図書館は理想です。静かなスペースで勉強、キッズスペースで読み聞かせ、一人用の椅子で長時間の読書など、それぞれの希望がバッティングしない施設なら、多様な方々が利用する場所になるのではないのでしょうか
	個別に仕切りがある机があれば、学習スペースとしても活用ができる
	読書スペースはもとより、学習スペースの充実。児童・生徒目線で学力の向上を

【図書館機能】	
	勉強スペースを作る。（仕切りあり）テスト勉強をしたり、調べ物をしたりできるスペースがあれば、もう少し利用者も増えると思う
	・学習できる場所は、周りを気にせず集中できるスペースにしてほしい ・幼児へ読み聞かせできるスペースもほしい
喫茶店・カフェ	
	カフェが併設されると図書館がもっと身近になるかもしれません
	カフェなどの併設で誰でもが集まれる場所
	人が集まるために、カフェ機能があるといい
	本を読みながら飲み物等飲めるように
	喫茶スペースもあるとよい。なぜなら、長時間過ごしやすくなるから
空間	
	もっと広くゆったりした空間。なぜなら、今の図書室には勉強をしにくる学生が来ないから、来にくいのかと、と思ったから
	広くしてほしい。なぜなら親子で行きたいから
	明るく広々とした、開放感のある空間。なぜなら、誰でもふらっと気軽に立ち寄れる事ができるから
	児童が読書に興味を持つような空間で、かつ集中できるような空間を望む。総合センターの図書館利用率が低いから
	もっと広くて明るい図書館。なぜなら、今までの暗かったし狭かった
書籍の充実	
	絵本や紙芝居・昔話など色々あるとみんなが楽しめる
	本の増冊や、学生の利用できる環境
	幅広い年代にも対応した書籍の充実、勉強、閲覧のできるスペースがあれば、利用したいと思える
	子供たちに紙の多くの本に触れてもらいたい。なぜなら、あたたかい心を育んでもらいたいから
	蔵書点数が少ないので増やしてほしい
利用しやすい環境	
	子連れでも利用しやすく、1日中いても楽しめる図書館
	子供たちだけでなく、老若男女問わず気兼ねなく利用できる図書館づくり
	センテラス天文館や都城市のような、親子やグループで本が読める堅苦しくない図書館
	利用方法の周知がされていない(わかりにくい)
	老若男女が読書に勤しむ事が出来る
検索機能の充実	
	タッチパネルで分類表を検索できたら早いのでは
	本の検索ができる。読みたい本を自分で簡単に探せるから
	ネット等で本の検索や予約ができると良い。なぜなら、家にいながら検索して予約が出来ると取りに行くだけで時間の有効活用になるから
	インターネットなどを活用した検索機能の充実。なぜなら、調べ物が自由に出来るようになるから
イベント	
	読み聞かせのイベント。なぜなら子供たちに気軽に図書館に出向いて欲しいから
その他	
	TSUTAYA 併設
	電子書籍での本の閲覧も必要であるが、多少は活字で読める本も必要だと思う。しかし、町の図書館となり、本を大量に購入することが困難なため、六本木や霧島市の TSUTAYA とカフェが一体となったスペースが図書館となっているように、店舗を入れ、図書館機能を持たせることができないか検討してほしい。また、読書のスペースではなく、フリースペースや学習スペースを多く設けるべき

【図書館機能】	
	近隣にも大型の図書館もあり、本町における同等程度の図書館機能が必要か？ネットワークにより読みたい本の取り寄せも行われており、今や資料館としての役割が求められている 近隣にない自宅からもアクセスできるハイブリッド図書館が望ましい。
	特にありません
	特になし(整備する必要があるか、それだけの需要があるか分からない。)
	いない

【会議室・和室機能】	
インターネット環境	
	フリーWiFi 機能があれば web 会議などでも利用できそう
	小児員数での打ち合わせなどにも対応できる。(ネット環境の構築) なぜなら、打ち合わせなどでは PC を利用する機会も多いため
	web 会議や、デジタルを使った利用がしやすい機能が必要
	利用申請はネットで可能にする。なぜなら分かりやすく手間のない手続きである
	ネット等で簡単に空き情報がわかり予約ができると良い。なぜなら、手軽に予約できるから
	Wi-Fi が利用できる。なぜなら多様な会議ができる
	誰でも簡単にネット予約できるように、手順が難しいとなかなか寄りつけない
和室	
	会議室だけではなく和室もあった方がいい
	習い事の中に茶道があるなら、簡単な茶室っぽい和室がある。なぜなら、茶道を身近に感じて貰い、心落ち着く空間になると思うから
	和室の充実。団体の食事会
	使用料を払っての利用であれば、公序良俗に反しない限り制限しなくていいと思います。 現和室で会議の目的で利用しているのなら、似合う収容人数の会議室が確保してあればいいと思います。和室には茶室の機能があった方がいいと思います。現調理室横の和室は、飲食可となっているので、飲食できるスペースは確保してほしいです。例えば、独居高齢者と子ども達との飲食ができるようなイベントを想定すると椅子テーブルのスペースがあるといいと思います(膝が痛い人もいるため)
	幼児等のプレイルーム、同年代の子供を持つ親子どうしの触れ合いの場等として利用できるため(和室)
	会議室や和室は少数で構わない
	今の時代に合った設備と幅広い年齢層にあった和室。なぜなら、利用する機会が増えるから
利用者	
	地域のコミュニティの場所として利用できる。なぜなら、地域に集まれる公民館がない場所もある
	習い事などいろいろな活動に利用できる。たくさんの方に利用してほしいから
	企業なども利用できる。なぜなら会議室を利用する機会はなかなか訪れないかもしれないので、機会を増やせるから
	打ち合わせで利用できる。なぜなら町内に一般の人が利用できる場所があまりないため
	憩いの場にもできる。なぜなら、気楽に話ができるスペースだから
	少人数から大きな集まりが出来る。大小様々な空間があると多彩な利用が望めるから
	部活や学校の話し合い、保護者会など集まれる場所があれば便利だと思います
設備	
	プロジェクターなど置くと、会議で使えるほか、映画鑑賞会など開けるとおもうから
	会議室にはスクリーンを設置し、各会議をより効果的なものにでき、和室では習い事等で利用できる。なぜなら、若者の成長を大きく見込めるため
	防音施設の会議室。パーティション等で区切りできる会議室
	個室ではなく、仕切りで個室になるような施設が良いと思う
	様々な習い事等で活用できるよう、防音ができる機能があれば、迷惑をかけずに活用できると思う

【会議室・和室機能】	
部屋数	
	会議室（小?大）、和室など利用しやすい大きさと、配置を考えてほしい
	会議・研修会・打合せなどできる。（理由）様々な団体等が利用できたらいいと思います
	大小の会議室を整備してもらいたい。なぜなら利用規模数に応じて効率よく活用できるから
会議室	
	会議室は必要
	気軽に使える会議室など
広報	
	習い事や会議で利用できることをもっと広報しては。なぜなら、総合センターで会議室や和室が利用できることはあまり知られていない 気がする
その他	
	ルーピンシニア講座は継続するべき
	他の施設にも同じ機能があるが利用されてない。なぜならニーズがないから
	幅広い分野で活用できる形がいいです
	特にありません
	特にありません
	特に無し
	特になし

【その他の機能】	
設備	
	楽屋の設置
	ホールの椅子は可動席がいいと思います
	・調理室は、必要です。調理設備があった方が色んなイベントや非常時にも役立つからです。「食べる」楽しみ「つくる」喜びは、住民福祉に欠かすことのできない要素です。 ・シャワー設備は、必要です。身体が不自由な方でも利用できるようなスペースを確保してほしいです。例えば、避難所として利用した場合、身体の汚れや排泄によるトラブルがあっても、身体を清潔にできるように設備は整っていた方が安心できるからです。 ・学習室は、必要です。場合によっては、子ども達の第三者の居場所になると思うからです。 ・常設展示室を設置していいと思います。使い方も町民向けに貸し出しスペースを設置してギャラリーのように利用してもいいと思います。文化アートの拠点として、人との情報との交流が図られると思います。 ・池之原幼稚園も複合施設に含めたり、隣接した方がいいと思います。 ・複合施設は、多機能であってほしいです。一箇所で色んなことが可能となる事が集約化の意味することだと思います。
	壁の一面を鏡張りにして、舞踊やダンスで姿見として見れるような小ホールのような部屋があってもいいと思う
	全体的に広々とした空間のある施設に出来上がればいいなと思います
	マルシェやチャレンジショップスペース。ストリートファニチャーの設置
	展示施設がある。なぜなら児童生徒、文化財や講座等の作品を展示できる
飲食スペース等	
	イートイン・飲食スペースを設ける。なぜなら、イベント等を行う際に飲食スペースがあったほうがイベント等行いやすいと思うから
	軽食ができるイートインスペースと東串良の物産を販売する所

【その他の機能】	
	飲食喫茶店等へ年度ごとに誘致し、憩いの場を提供する。なぜなら、気軽に足が運べるフリースペースが現在ないため
	飲食店（周辺に無いチェーン店）など
	カフェ、コンビニ等のテナント 24 時間トイレ 飲食スペース
複合化	
	この際、利用者の多い体育館も含めた複合施設になれば利用者も多いのではないかと
	町公有財産の複合化も検討してほしい
	現在の総合センターと福祉センターの機能を充足させた上で、補助的な機能を付加するのではなく、現状の施設・機能にこだわらず、図書館やホールなど軸となる機能・コンテンツを決めてから、周辺機能を固めていってはいかがでしょうか
遊具施設	
	屋外にも公園が望ましい。子育て世代が休日、複合施設に足を運ぶような工夫があれば利用率が高くなると思う
	室内遊び場。なぜなら子供が遊べる場所がないから
	屋内遊具施設
インターネット環境	
	他の市町は、庁舎、体育館、他の施設でフリーWi-Fiが入ってるので、利用しながら調べたり情報を得る事ができる。Wi-Fi 環境を整えてほしい
	全フロア WiFi 完備
避難所	
	避難所としての機能も設けるべき
その他	
	道の駅ひがしくしら
	学童利用の場がほしい
	特に無し
	特になし(通常の活動が可能なもので十分であると考え、
	特になし

問 9 新しい複合施設に人が集まり、にぎわいのある場所になるために、どのようなサービスを提供すると、町民、利用者にとってよいと考えますか。その理由とあわせてそれぞれご記入ください。

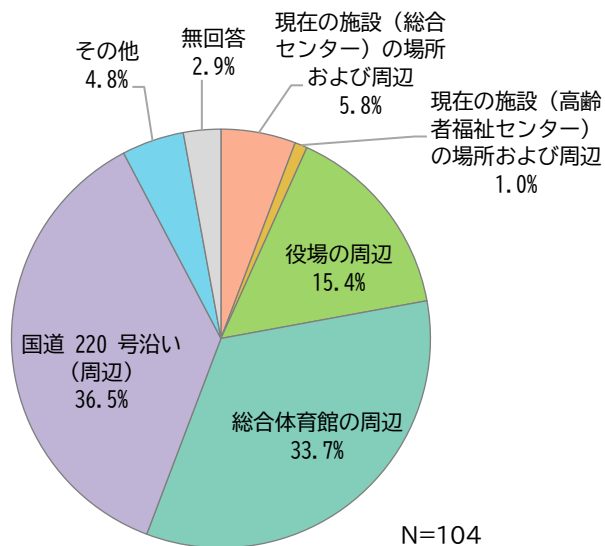
サービス	
イベント等	
	ワークショップやミニマルシェなどは老若男女問わず人気だと思う。屋外で開催しても、トイレや自販機の利用等で自然と施設の中への人の出入りがあると思うから
	学校などの定期発表会や演奏会などあれば利用も増えそう
	土日に習い事やイベントを実施する。なぜなら、平日に来れない人もいると思うので
	小中学生合同行事が出来る施設にしてほしい
	世代間の交流ができるようなイベントをしたら子どもからお年寄りも参加できると思う
	子供と参加できる体験教室(絵画、体操など)
	毎月マルシェや、フリーマーケット等を開催する。なぜなら、交流の場としても見込むことができ、他市町村からの観光としても適しているため
	定期的なイベント。コンサート等の開催
	各種イベントを実施して欲しい
	定期的にコンサート開催
	団体やサークル、クラブの方々かイベントを気軽に開催できる場所であれば良いかと。イベントや会議などしようと思っても場所がない。また、コンビニ等が利用できたら便利になるかと
	参加型の学びやイベントがあれば人が集まると思います
	保護犬、保護猫の譲渡会を実施する。若しくは、猫カフェ的なものを実施する。なぜなら、生命の大切さを知って欲しい事や、動物と触れ合う事で笑顔になれると思うから
	町民の興味のある講習会や各種イベントを実施する（利用率を高めるため）
	役場の行事や会議、イベントごとを開いていけば、人は集まると思います
	町主催のイベントのみよりも民間のイベントも入れる事が出来れば。賑わいが出ると思う
	ハンドメイドクラフトや、流行を取り入れる。なぜなら、子供も大人も楽しく学び参加できるから
	生涯学習講座やイベントの充実を図る。たくさんの方の参加が見込めるから
	・「学びの拠点は、複合施設で」を合言葉に町主催の講習会等は、複合施設の積極的な利用を心がけたらいいと思います。生涯学習講座のみならず、利用者の顔ぶれが違ふことで学びの相乗効果が生まれてくると思うからです
	・生活改善グループなどによる「マルシェ」を定期的に開催するといいと思います。生産者と消費者との交流の場になり、生きがいつくりにもなると思うからです。
	イベントや検診時にロビーでミニコンサートやバザー、カフェなどを実施する。なぜなら、利用者にとって楽しめる
	屋内での参加型のイベントを実施する。なぜなら、イベントを通して複合施設を活用し、便利さや良さに気づいてより多くの人に利用してもらえるから。また、施設を開放する日にイベントの形にすることで、どうゆう施設か理解してもらえそうな気がします
	ホールでの上映会
	定期的なイベントの開催
	小さなイベントを定期的に打つべき
	イベントを充実させる
	定期的に色々なお店などの出店。イベントの実施。子供達からお年寄りまで楽しめるから
	定期的にトライアルサウンディングを実施する。様々な実証実験により関係人口の創出及び新規起業展開が図られる
	施設の中で味噌作りが出来たら、若い人から高齢者まで利用ができたら嬉しいです
飲食スペース	

サービス	
	飲食の提供。なぜなら、町にそのような場所が少ないから
	カフェの併設？用事がない人も気軽に来館し、寛げる
	飲食店（テナント）を入れたらいいと思います。（理由）施設利用の合間に休憩などできる場所があればいいと思います
	家族で暇を潰せる場所とご飯が食べれる場所。イベントはそのとき限りのものなので参加者も固定されてくるから
	カフェを併設する。なぜなら、それを目的に町外から来る可能性があるから
	図書スペースと店舗の関係性や、老若男女の利用できる飲食店舗の設置を検討すべき。そのことで、施設利用が高まると思う
	おしゃれなカフェやコーヒースタンド、軽食がとれる場所があれば良い。なぜなら、休憩ができて滞在時間が長くなるので利用する人も増えるから。また、そこを目的として人が集まるから
	飲食スペースがあればよいと感じる。なぜなら、食があるところに人は集まるし、会話も弾み、町の活力の源となりうるから
	カフェがあると気軽に利用できる
交流スペース	
	子どもたちが放課後や休日安心して利用でき、1日中いても楽しめる施設
	幼老複合施設とすることで利用者と子ども達、地域住民など幅広い世代の交流の場となり、高齢者には活力を与え、子ども達にとっても、多世代とふれあうことで思いやりの心が芽生えたり、成長につながる機会が増える場所になると思う
	幅広い世代で交流ができるスペース(待ち合い所のような)を広く確保してほしいです。気軽に集めることができれば、そこから施設利用に繋がるのではないかと思います
	定期的に、町内の各地区の代表者での集まりを実施する。なぜなら、それぞれの地区の情報交換をして、町の生活の向上に繋がるから
	高齢者が多いので、デイサービスのサービスを提供したり、子育て支援センターも併設して子どもも集える施設にする
運営管理	
	イベントどうこうではなく、文化施設の運営に長じた指定管理者を見つけられるかどうかの方が大事かと。その意味ではバイタリティーのある図書館司書をコアメンバーに据えるという手もあろうかと思います
	保健師等の専門スタッフが常駐し、体重、血圧、血管年齢など測定、アドバイスが受けられるようなコーナーがあると町民の健康に対する意識があがるのでは
	イベントなどなくても居心地のいい空間、来たくなる施設、イベントだけでもその時だけの集まりになってしまう
	送迎バス（くるりんバス）、買い物等。利用しやすい環境がいいから
	町が作りたい施設ではなく、利用者が求める、町外から集客出来る施設やコンテンツサービス
	サービス提供の前に、行きやすい、誰でも入りやすい環境づくりができてないと気軽に行きづらい
設備	
	食に関する何かしら…住民が使える調理場的なものの設置
	高校生や中学生が勉強ができる学習室を設けて欲しい。近くに無いため
	トイレは広くおしゃれに。なぜなら、トイレの綺麗さやおしゃれさは大事で、それだけでいいイメージがつくから。逆に汚いと悪いイメージが付いてしまう
	1階の一部にコンビニを
図書館	
	いろんなジャンルの書籍を置いてほしい
	図書館と併設した有名カフェとの連携等

サービス	
	人口縮小する中で町民だけをターゲットにしたイベントでは集客は困難のため、図書館施設を充実すれば近隣に大きな施設がないため、多くの方が利用するのではないかと、開業時間もせめて 21 時までとかにすれば良いが
温泉施設	
	屋内遊具施設 天候に関係なく、子ども達が集まり親子で交流がもてると同時に小さい頃身体を鍛えられる
	だれでも利用できる温泉施設
	温泉施設があれば利用が増えるのではないかと考えます
インターネット環境	
	インターネット環境の整備。なぜなら、今の時代ほとんどの人がスマートフォンを持っているため、インターネットが使用できるようにしとけば、そこに行って何かをしようとしたときに気軽に行ける
	Wi-Fi。なぜなら、IT 化の時代だから
広報	
	活用現状など周知徹底する
	図書の本をホームページ等でたくさん紹介すると良い。なぜなら、それを見て読みたくなり足を運ぶから
その他	
	どういう施設がにぎわってるのか、先進地事例を参考にすべき。これだから、人が来るとは実績もなく言えるはずもない
	分からない
	案無し

問 10 問 6、7、8、9 のご回答を踏まえ、東串良町のこれからのまちづくりを考えたときに、新しい複合施設が、どこにあるとよいと考えますか。あてはまる番号を○で囲んでください。

「国道 220 号沿い（周辺）」が 36.5%で最も多い。次いで、「総合体育館の周辺（33.7%）」「役場の周辺（15.4%）」となっている。



その他の意見
津波等の水災害にあわない場所
柏原方面、特に高齢者等もアクセスしやすい場所
旧ソルマルパチンコ跡地
住民アンケートを尊重する
わからない

問 11 問 10 で選択した項目について、選択した理由をご記入ください。

「現在の施設（総合センター）の場所および周辺」を選択した理由
現在の場所で利用に慣れている方が多いと思うから
町民が複合施設と総合センターを似たものだと考える人もいると思うので、総合センターの場所がいいと思う
中心部で施設、駐車場を建設する際に、場所を広く取れるのが今の場所だと思う

「現在の施設（高齢者福祉センター）の場所および周辺」を選択した理由
標高も高く、国道にも近い場所であり、土地誘致にも資金が安価で済むのではと考えたため

「役場の周辺」を選択した理由
避難場所も兼ねて役場と近い方が良いと思ったから
これはない！で残った
国道沿いは土地が高い。今の場所は分かりづらい
集中化
住民の手続き等であちこちすることなく、円滑になるため。職員としても手間をかけず案内しやすい
案内がしやすいし、まとまっていた方が良いと思います
気軽に集まりやすそう
利用者が場所も分かりやすく役場の用事もすむ。職員もスムーズに準備ができる
場所的にわかりやすいのではないかとおもいます
役場職員とより連携が取れるから
利便性
住民のみでなく、職員も会議等で利用できるから

「総合体育館の周辺」を選択した理由
柏原校区、池ノ原校区の中心にあった方がいいのでは！
場所の案内がわかりやすい。近くにまとまっていたほうがよい
色々な地域の町民の方が集まりやすい場所かなと思いました
海からも高く、周りも広いのでみんなが集まる場所に適していると思う
柏原校区と池ノ原校区の中間点だから
広い駐車スペースがあることと、体育館との複合的な利用を想定して
集まりやすい場所かと思いました
土地を取得しやすいから
池之原、柏原地区の方が利用しやすいのでは？役場の周辺は時期によって臭いが気になります
両センターから同様の距離に位置し、運動場多目的広場等との複合利用ができるため
東串良町の中央に位置し、災害のリスクも低い
1つの所にあるほうが、利用しやすい。運動場、体育館など利用したとき、交流、飲食や休憩する所でもあり、文化活動、運動活動、イベント、会議、避難場所などになると良いかと思う
まとまっていた方が利用率が上がると感じる
周辺に民家が無いため、迷惑がかからない
駐車場を相互に利用できる
東串良町の中心地であると考えています
駐車場が広いし国道から離れている為大型トラック等の往来が少ない
公共施設の一体的な整備として、体育館周辺へ整備したほうが利便性が向上すると思われるから

「総合体育館の周辺」を選択した理由
町の中央に位置し、避難所としても立地的に適していると思う
施設が近くにあった方が、利用者が利用しやすいと思う
池之原校区と柏原校区の中間に位置しているので
今後の施設拡大や、その他施設の移転、商業施設などの企業誘致も既存の建物が多くある地域よりは安易だと思う
複合施設に加え、中学校と小学校を統合し1ヶ所に集約してはどうか。柏原地区は少子化が進んでいる。先を見据え、1ヶ所に集約した方が良い
屋外のイベントと併用して使えるので
場所確保がしやすいと思うので
現在ある施設や、十分な広さの土地を考慮した結果(十分な土地があり、他施設も含め集約することが可能であれば国道220に近い場所が良いと思う)
町の活動拠点をコンパクトに集約することにより、連動して各施設の稼働率が高くなる。民間テナントとしてジムやカフェ、コンビニなど誘致しやすい
町有地もあるし、駐車場も確保できるから
・津波等にも耐える土地の高さ ・総合体育館も近いと利用の際、便利である
町有施設の集約
近いので
駐車場、災害時

「国道220号沿い（周辺）」を選択した理由
アクセスの良さ
人が集まりやすい、場所も分かりやすい
町外からの利用者（参加者）に順路の説明がしやすいため
終わった後買い物ができる
案内のしやすさ
町の中心から少し外れるが、交通アクセスや防災の観点から少しでも標高が高いところが望ましいと思ったから
町外からでも分かりやすく、最も賑やかなところだから
複合施設の利用前後に買い物が可能となり、利用者の利便性が向上。人口密集地の近くに建てることにより、徒歩での利用者の増加も期待できる
誰にでもわかりやすく、見つけやすい。と、入りやすい
アクセスしやすい場所がいいと思います
町外の人にも知れるから
場所がわかりやすい
人通りが多いため
町民以外も考えると公共交通機関のある場所として
定住ともあり、子育て世代も多く、また保育園等も近いため、利用度も上がると思う。町内の利便性を考えても適地と思う
広域に利用者が活用できるため
住宅街の近くにあると、必ず人が集まるから
目立つ場所にて東串良町をアピールでき、そこから町内へ招き入れ活性化を図ることが出来るのでは？
一番、車の通りが多く、人の目にとまるため
施設利用後の利便性（買い物など）
多くの町民が通ると思うため

「国道 220 号沿い（周辺）」を選択した理由
各施設へのアクセスがしにくく、場所がわかりにくいいため国道沿いにして町民以外の人でもわかりやすくするべき
・民間のお店も多いので、日常の買い物の延長上に複合施設があると、身近な施設として利用しやすいからです。町内での移動の分散を少なくできるからです。買い物・食・学び・にぎわい・交流がまとまっていいと思うからです ・高校生でバス通学者のための待合所にもなると思うからです。 ・ゆくゆくは、乗り合いタクシーの発着地点になればいいと思うからです。 ・町外からのアクセスもいいと思うからです。
広く他の自治体住民の活力と共生した施設活用が望ましいと思えるため、アクセスが良い場所を選択
交通の便が良い
町外の方に場所がわかりやすい
町外の人でも利用できる施設にすべき。使用料をおとしてもらうべき。駐車場も有料化すべき。
・周りに住んでいる人が多く利用してもらいやすい ・買い物ついでに立ち寄れる ・施設自体が人の目につきやすいと利用頻度が増えそう
町内で 1 番人が来やすい場所だと思うから
潜在的利用者が多く通る場所へ造る事が、普通だと思います
多くの人が通ると思われるため
なるべく利便性の高い場所へ設置する。イベント参加者は、他市町から参加する場合、公共交通機関を利用される方も想定される
人口密集地が望ましい
認知度を高めるために
人が集まりやすいよう
場所の説明もしやすいし、町外の方への周知もしやすいと思う
町外の人でも利用でき、説明もしやすい

「その他」を選択した理由
津波等の水災害にあわない場所（災害にも強い場所、交通の利便性をよくしてもらえたら場所はどこでもよい）
柏原方面、特に高齢者等もアクセスしやすい場所（池之原方面ばかり充実している）
旧ツルマルパチンコ跡地（A コープ周辺の賑わいエリアから少し距離を取った方が子供たちにとって利用しやすいと思います。ツルマル跡地は県道からも入れますし、地盤などの用地整備も必要ありません。転用で農地が縮小することは農政担当課としては避けたいところです。広さも丁度良いのではないのでしょうか）
住民アンケートを尊重する
わからない

3. 新たな複合施設の整備について

問 12 新たな複合施設の整備について、他にご意見、ご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

自由意見
複合施設の建設ありきであるが、現在の施設の状況を示し住民から理解を得る広報（利用者の安全性、機能性、利便性、必要性を明確に広報すべき） ・既存施設（商工会、社会福祉協議会、抱括支援センター、幼稚園、土地改良、高齢者訪問給食、入浴施設、加工センター、シルバー人材センター）等の兼ね合い ・避難施設としての機能（備蓄倉庫含む） ・現役場庁舎は、平成8年に建設されているが新庁舎建設を想定する ・施設建設に伴う補助金等の早い機会に検討（財源確保） ・過疎債は、時限的であることも念頭に入れて ・中央消防分団管轄に建設される場合は、移転も視野に入れてほしい ・飲食店等のテナント設置の検討 ・池之原校区に複合施設建設することとなった場合、柏原校区の活性化策の提示（柏原簡易郵便局やにこにこ館の活性化策、柏原消防分団詰所移転、定住対策、柏原物産館設置等）
町人口にあった大きさでよい
町民全体のアンケートを確実にしてもらいたい。特に施設場所については、町民納得の場所で。
建設するのであれば費用をかけてでもすべきであるが、維持費を抑えられる施設にして欲しい
施設をつくることばかりでなく、管理運営を充実させるべき。
施設の整備と並行して、高齢者福祉センターの機能を強化するためにも福祉課・包括支援センターと社会福祉協議会が連携して互いの機能が充実出来るような職員の配置が必要と思う。
複合施設について…と話を聞くようになってからなかなか先に進む気配がないことから、難しいことは分かりますが、少しでも前向きな情報が住民に伝えられると、住民も喜んでくれるのではないかと思います。
老朽化した施設に多額の予算をつぎ込むよりも、町民のニーズにあった未来を見据えた複合施設の実現を強く望む。
複合施設化することにより、重複施設の統合が図られる。町内には、町民の交流拠点が民間を含めても無いため、今回の複合施設には大いに期待している。
総合センター、高齢者福祉センターを一緒にした複合施設を望みます
体育館も含めた複合施設になれば良い
新しく施設ができるのはいいことだと思いますが今ある施設は今後どうするのでしょうか。
意見はありますが、文字にすると出てきません。 1つの所があれば、幼児から高齢者までがさまざまな活動で利用していくうちに交流ができ、民間主導のイベントなどの開催、スポーツ合宿の受け入れなどもできてくるのではないかと思います。
バリアフリーの平屋建てで整備してほしいです。その場合、ホールに移動観覧席を設置するのならば、観覧席後方からの撮影等が難しくなるので、ホール内にバルコニーを設置してほしいです。 環境保護の観点から、例えば、雨水を貯水して下水用に再利用してほしいです。廃油を回収して、ルーピン畑の耕運やビーチクリーナーの機械で燃料として再利用できるリサイクル活動を複合施設でしてほしいです。 ボランティア活動の情報発信拠点としての窓口機能を図ってほしいです。（募集も応募もできるようにしてほしいです）
・木材などを使ったあたたかみのある施設になってほしい。 ・町民以外の方も利用してもらえるような、最先端な施設になるといい。 ・閉鎖的にならず、開放感のある施設で気軽に利用できるといい。
町民が使いやすく、働く人達が働きやすい、設備、環境を整えた施設にしてもらいたい

自由意見
利用価値のある施設の建設を求めます。
活発に長く続く施設であってほしいです
買い物や食事もできるといった多くの人が日常的に使えるような利便性の高さや、今後何十年後も見据えた多種多様なニーズに応えられるような造りにしてほしい。
天候関係なく集える場所になればと思う。
家族で過ごせる場所になってほしい
町民の方が有意義な時間を過ごせる場所になってほしい。
町民の皆様によく利用していただき、喜んでいただける施設にしていきたい。
公園も現在は豊栄と柏原しかないので、子供達が遊べる場所も取り入れてほしいです。
若者の集まれる場所として、青年団の部屋等を設置する。なぜなら、これからの町を背負っていく若者の集団が存在するにも関わらず団室というものがいないため。
30年後の人口や時代の変化に考慮した施設。多世代交流やくつろぎの場づくりも重要であるが、ICTサービスや行政DXなど共有できる施設が望ましい。
ワンちゃん猫ちゃんの譲渡や、不用品をリサイクル出来る様な、町の掲示板コーナーがある。
バリアフリーにしてほしい。
カフェの設置してほしい
現在の福祉センターにあるお風呂は、度々故障をして利用者は不便を感じているようで、この機会に複合施設に新しい温浴施設を是非作って欲しい。
キャンプなどに来た人を温泉施設、特産品、お土産などへの流れも出来たら良い。
公的な施設だけでなく、民間の飲食店等が安定して経営出来る環境にして頂きたい。
本町に小児科がないから、小児科を作って欲しい。

新しい複合施設の立地場所について

1. 新しい複合施設の立地場所を選定する主な視点について

視点1 アクセスの良さ

新しい複合施設は、既存の総合センター、高齢者福祉センターの機能を引き継ぐだけでなく、東串良町（以下、「本町」と言う。）において町民が集い、様々な用途で利用し、災害時には防災拠点の一つとして活用するなど、本町全体の拠点的な機能を有する施設になります。そのため、この施設が町内のどのような立地であれば、町民にとってアクセスしやすいかについて考慮することが重要です。

視点2 既存施設との位置関係

新しい複合施設を使いやすい施設にしていくため、他の公共施設等の位置や機能を踏まえて、他のどのような既存の施設と近接すれば、町民にとって利便性が高いかなど、機能の位置関係や連動について考慮することが重要です。

視点3 防災上の安全性

新しい複合施設においては、防災的な拠点の一つとなることが期待されることから、肝属川洪水浸水想定区域などを考慮し、災害時にも安全であるかどうかを考慮することが重要です。

視点4 十分な面積の確保

新しい複合施設は、行事等において多くの町民の利用が想定されるため、駐車場は相当数の確保が求められ、立地場所において十分な面積を確保できるかを考慮することが重要です。

視点5 コストの節減

視点2で挙げたとおり他の公共施設との連動を考慮する場合は、駐車場の相互利用などによる面積及びコストの節減を図ることも重要です。

また、立地場所の用地確保においては、町有地の活用はもちろん、民有地を活用する場合においては、用地確保のコストや、手続き的に確保しやすい土地であるかどうかにも考慮することが重要です。

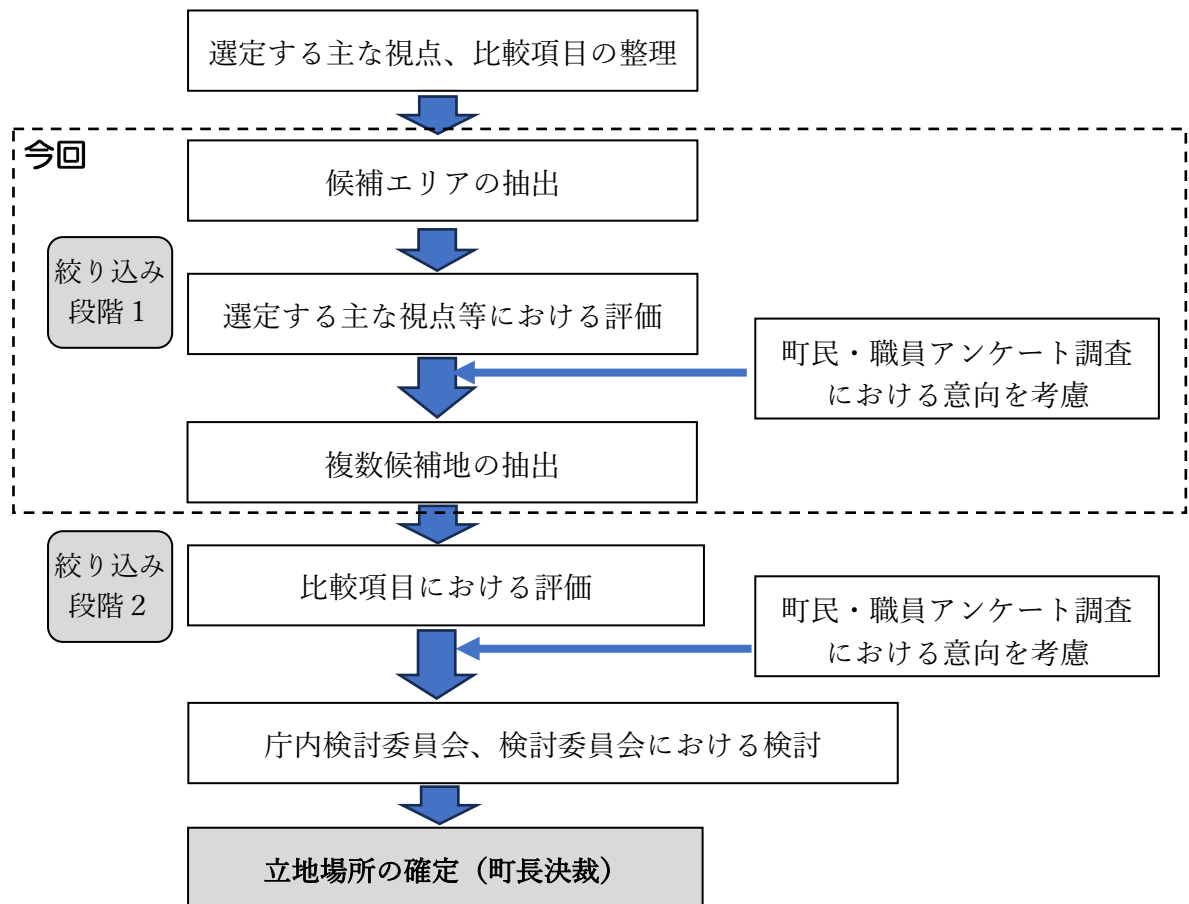
視点6 周辺への環境的な影響

大人数の集う施設を整備するにあたり、周辺の交通、インフラ等への影響が考えられることから、建物の整備により、住宅地・田畑をはじめ周辺に悪影響を及ぼさないかどうかを考慮することが重要です。

主な公共施設



2. 新しい複合施設の立地場所を選定するフロー



3. 新しい複合施設の立地場所選定の比較項目案（絞り込み段階2）

要素	比較項目	概要
立地条件	アクセスの良さ	町民がアクセスしやすいか。
	既存施設との位置関係	建物の整備により、町民に利用される施設として、周辺の公共施設等との相乗効果が期待できるかどうか。また、駐車場等の機能の相互利用ができるか。 加えて、町外の公共施設等との機能分担が期待できるか。
	防災上の安全性	災害時に建物の安全性を確保でき、防災の拠点となりうるかどうか。
	周辺への環境的な影響	建物の整備により、周辺の住宅地・田畑に悪影響を及ぼさないかどうか。
敷地条件	面積の確保	施設、駐車場の十分な面積を確保できるかどうか。
	接道条件	緊急時等に十分な通路を確保できるかどうか。
	コスト、土地取得の容易さ	町有地であるか、もしくは民有地であっても適正な金額で取得できるか。また、手続きに障害なく取得できるか。
	法（用途）規制等	農地かどうか。農地転用、開発許可等の手続が必要となるかどうか。（整備費等が変わってくる可能性あり） 敷地内に水路、里道がないか。
	地盤状況	地質的に軟弱な地盤か、強固な地盤か。
	インフラ	建物の整備にあたり必要なインフラ（給排水等）が十分に整っており、また、建物の整備により周辺のインフラに悪影響を与えないか。

4. 候補エリアの抽出

(1) 候補エリアの抽出

新しい複合施設においては、町民が集い、様々な用途で利用し、災害時には防災拠点の一つとして活用するなど、本町全体の拠点的な機能を有する施設になるため、「1.」の視点1「アクセスの良さ」、視点2「既存施設との位置関係」の観点から、町内における立地場所の候補エリアとして、既存の「①総合センター周辺」と「②高齢者福祉センター周辺」、「③町役場周辺」、「④総合体育館周辺」、および「⑤国道220号周辺」を挙げることができます。各候補エリアを挙げる主な背景は以下のとおりです。

「①総合センター周辺」は、既存施設の利用者がいると考えられ、また、東串良駅が立地していた、かつての商業の中心地であり、町役場や国道220号の間に位置しています。

「②高齢者福祉センター周辺」は、既存施設の利用者がいると考えられ、また、防災拠点としての機能が期待できます。

「③町役場周辺」は、周囲の町役場、東串良中学校、新たな学校給食センター（設計中）等との連携が期待できます。

「④総合体育館周辺」は、総合体育館との連携が期待され、また、防災拠点としての機能が期待できます。

「⑤国道220号周辺」は、周囲に公共施設は多くないものの町内では人口密度が高く、商業施設等の民間施設が充実しており連携が期待できると考えられます。



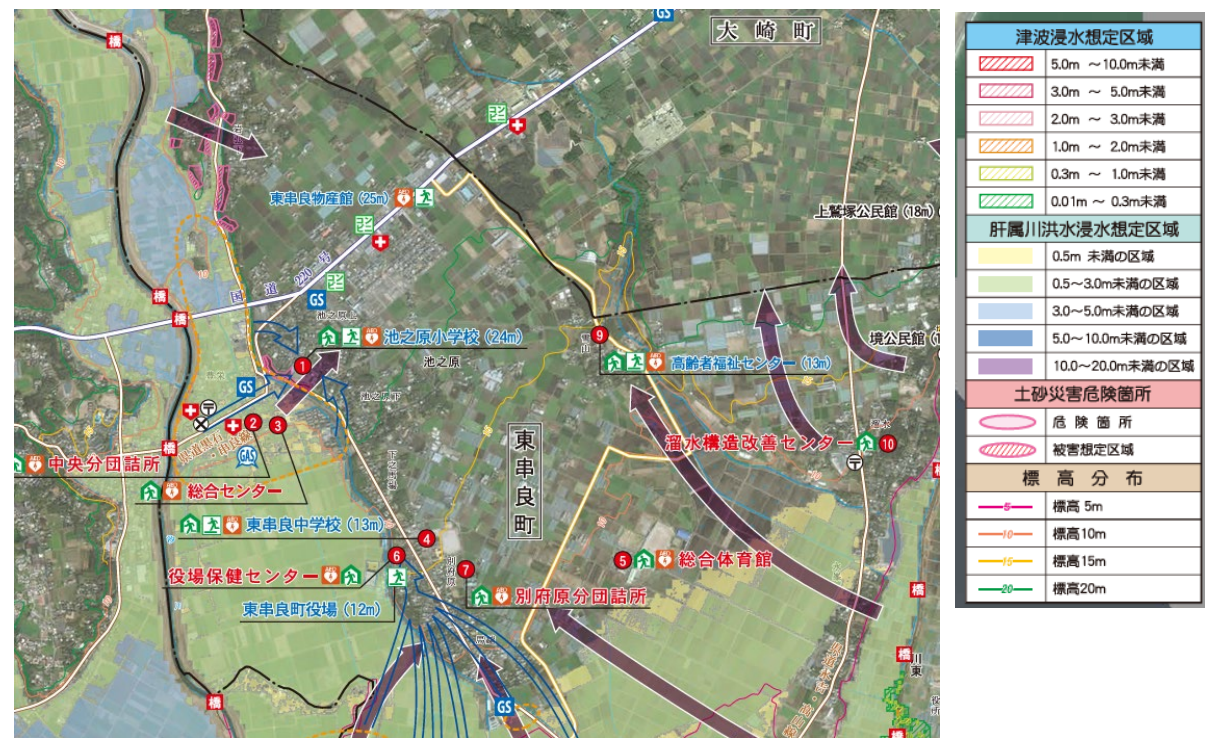
(2) 候補エリアの絞り込み

(1) で抽出した候補エリアについて、「1.」の視点1（アクセスの良さ）、視点2（既存施設との位置関係）、視点3（防災上の安全性）、また、町民等の声を踏まえて比較すると下表のとおりです。

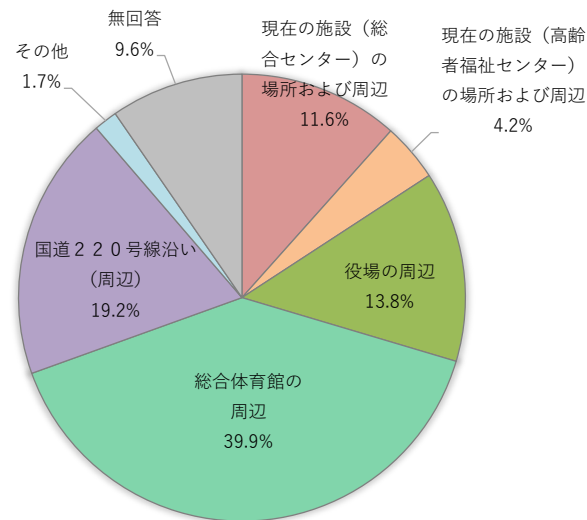
各視点で定性的に評価すると、「③町役場周辺」、「④総合体育館周辺」、「⑤国道 220 号周辺」の 3 つが候補エリアとしてふさわしいと考えられます。

	アクセスの良さ	既存施設との位置関係	防災上の安全性	町民等の声	評価
①総合センター周辺	○ 「人が集う」町内からのアクセスの良さ、既存施設利用者の馴染みがある	○ 役場や国道 220 号の間に位置している。	△ 肝属川洪水浸水想定区域に含まれる。また、軟弱な地盤のため災害時の安全性が懸念される	△ 4 番目に求める声が多い	△ 安全性の問題が、不安要素として大きい
②高齢者福祉センター周辺	○ 「人が集う」町内からのアクセスの良さ、既存施設利用者の馴染みがある	× 他のエリアと比べて既存の施設との連携の期待は難しい	○	× 町民の求める声は少ない	△ 既存の施設との連携が難しい
③町役場周辺	○ 「人が集う」町内からのアクセスの良さがある 「にぎわいがうまれる」小中学校の子どもや役場訪問者等の利用が期待できる	○ 町役場、小中学校等との連携が期待できる	○ 場所により肝属川洪水浸水想定区域に含まれる	△ 3 番目に求める声が多い	○ →候補エリアとして抽出
④総合体育館周辺	○ 「人が集う」町内からのアクセスのよさがあり、地理的な中心である 「にぎわいがうまれる」総合体育館等の利用者との相互利用が期待できる	○ 総合体育館等との連携が期待できる	○ 場所により肝属川洪水浸水想定区域に含まれる	○ 町民の求める声は最も多い	○ →候補エリアとして抽出
⑤国道 220 号周辺	○ 「人が集う」人口密度の高さに伴い町民の利用が期待できる 「にぎわいがうまれる」町外からのアクセスのよさに伴う交流が期待できる	○ 公共施設は多くないものの物産館や、商業施設等の民間施設が充実	○ 場所により肝属川洪水浸水想定区域に含まれる	○ 総合体育館周辺に次いで求める声が多い	○ →候補エリアとして抽出

(参考 1：東串良町防災マップ)

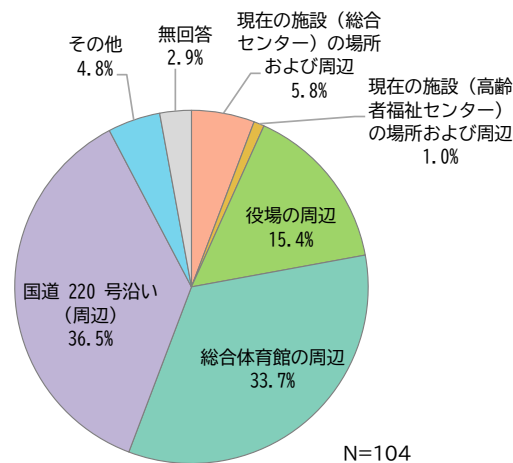


(参考 2－1：町民アンケート) あなた（家族）は、新しい複合施設が、どこにあるとよいと考えますか。



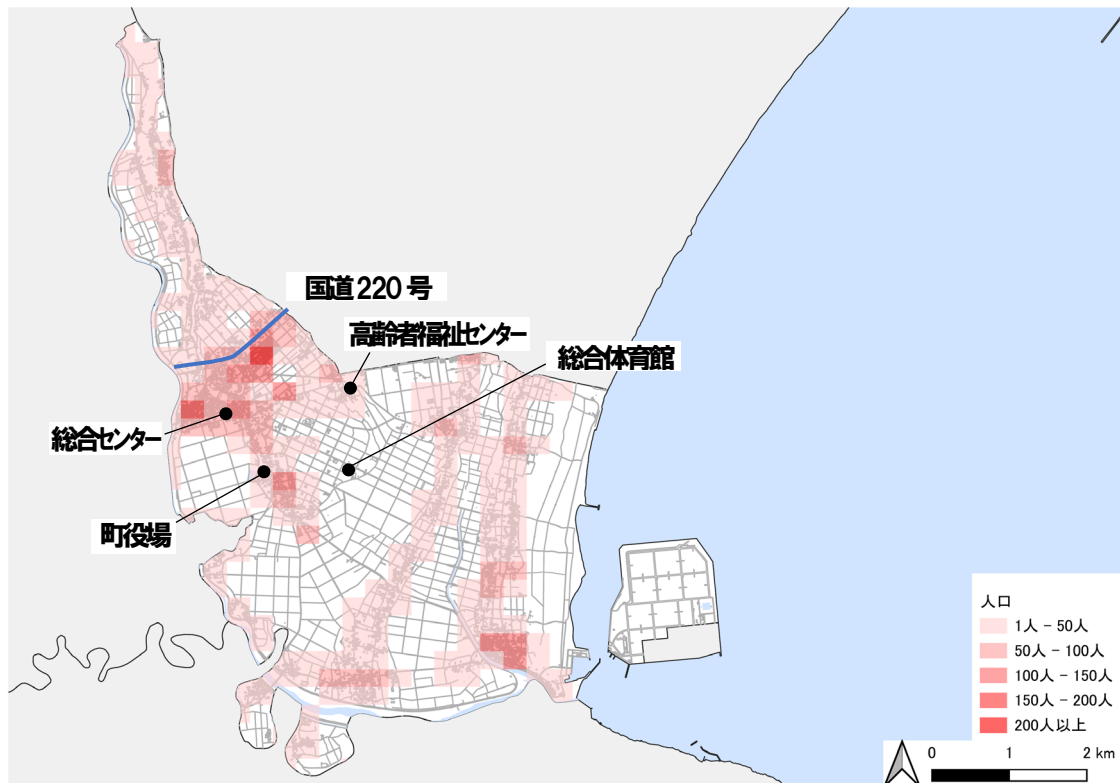
N=1,097

(参考 2－2：職員アンケート (最終版))



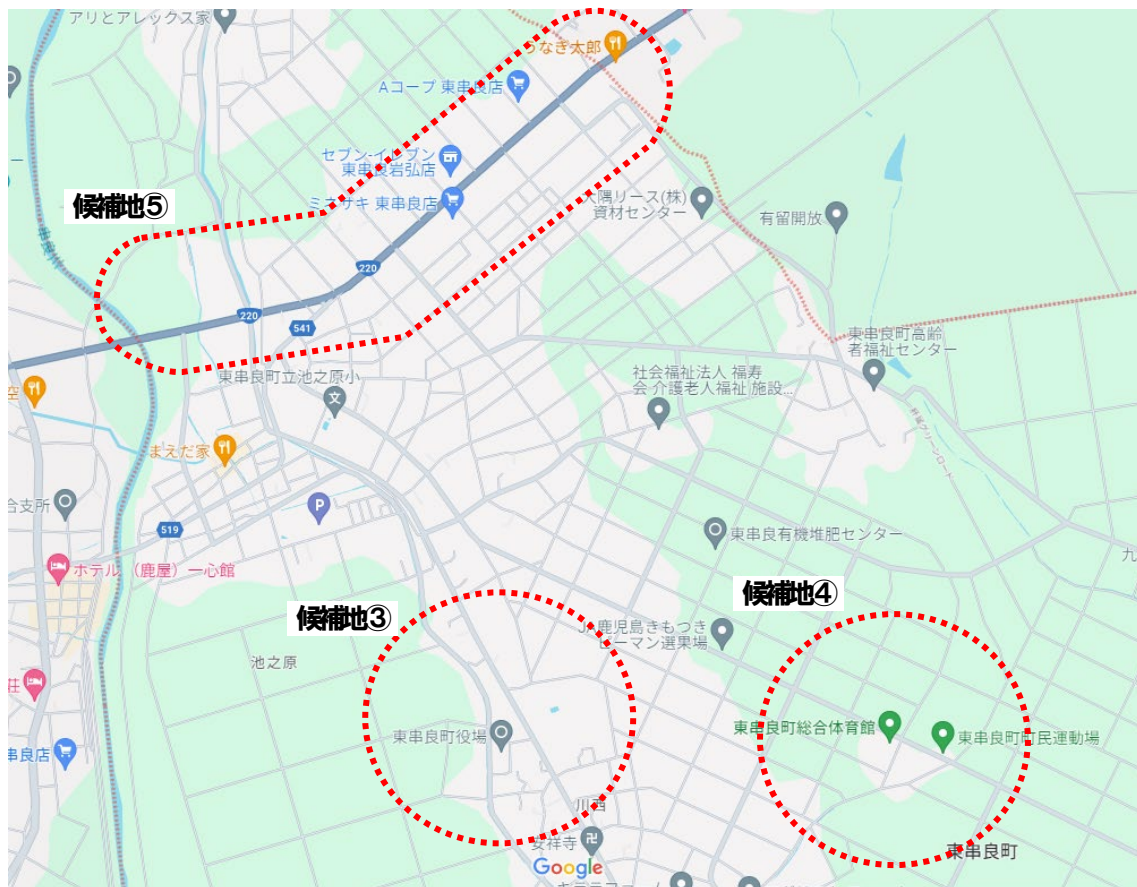
N=104

(参考3：東串良町人口マップ)

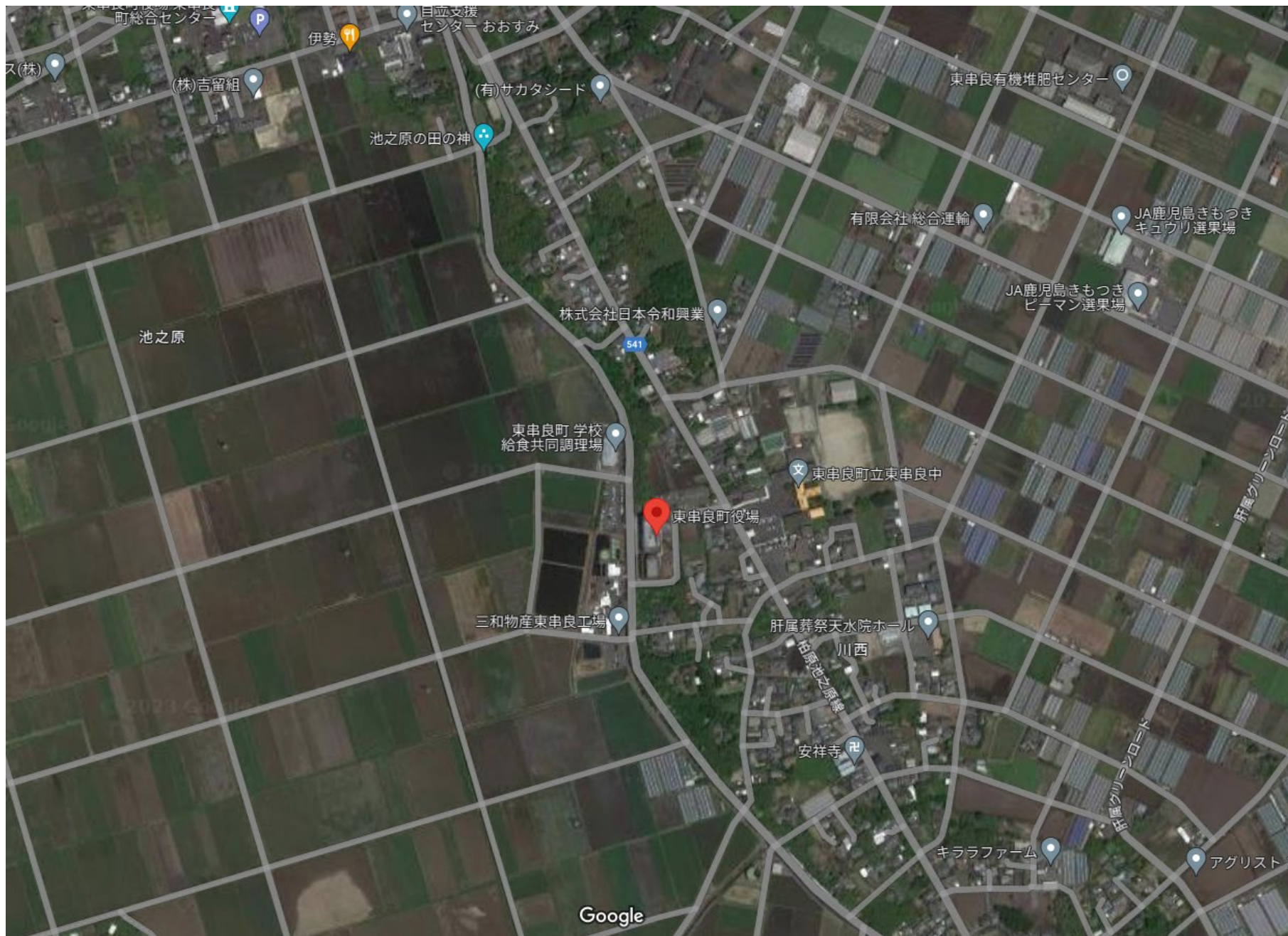


資料：令和2年国勢調査

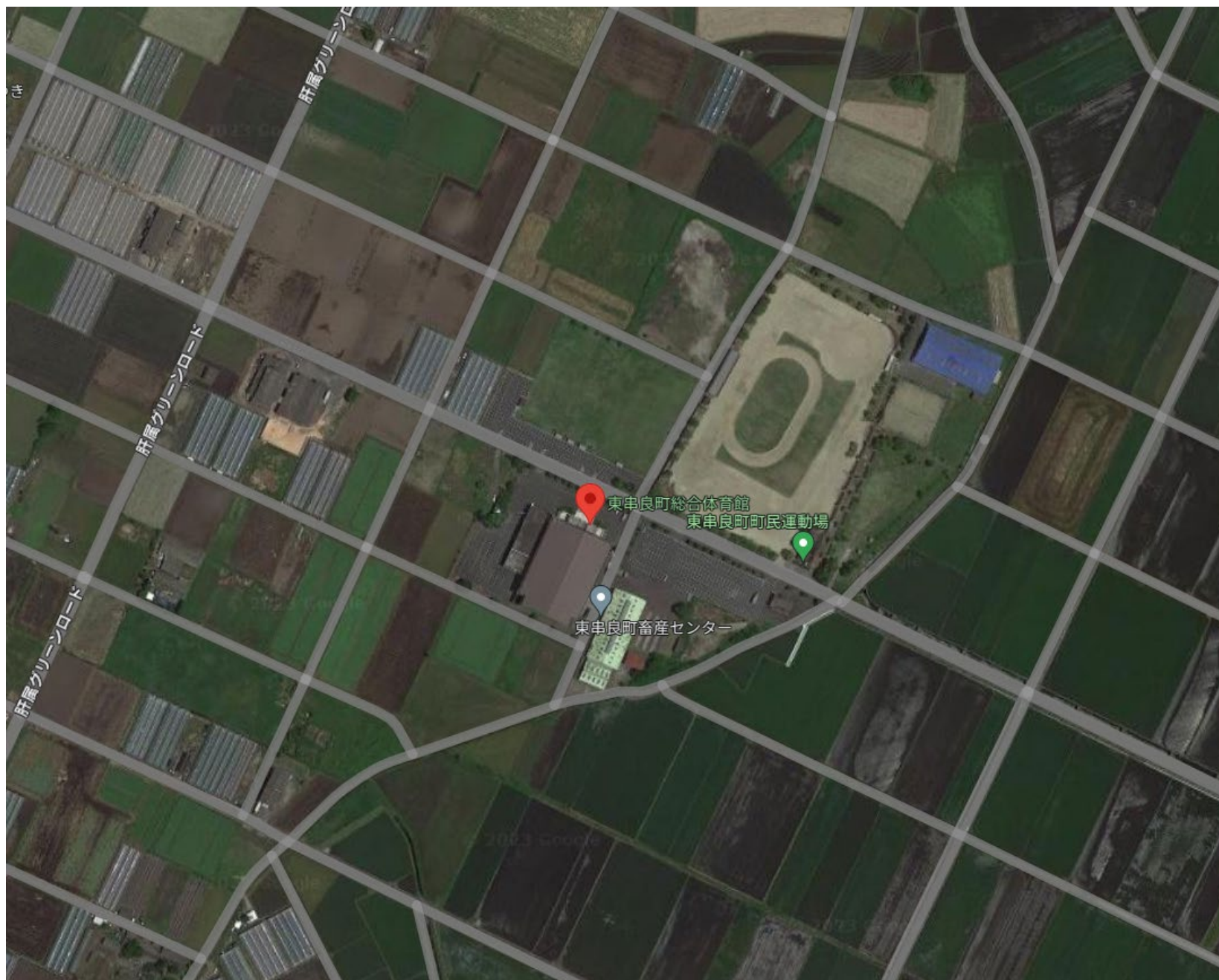
(参考4：候補エリア③、④、⑤について)



・候補エリア③：町役場周辺



- ・候補エリア④：総合体育館周辺



・候補エリア⑤：国道 220 号周辺

